COMPAQ

アプリケーション ユーザーズ マニュアル

Compaq iPAQ Pocket PC H3600 シリーズ用

製品番号：234061-291

2001 年 2 月

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

Printed in Taiwan.

アプリケーション ユーザーズ マニュアル
初版 2001 年 2 月
製品番号：234061-291

コンパックコンピュータ株式会社

目次

1 各社ソフトウェア使用許諾契約書

Beatnik, Inc. Beatnik™ Player for Pocket PC
エンドユーザー使用許諾書 1–2
DMoney ソフトウェア使用許諾契約書 1–9
新潟キヤノテック株式会社
EasyViewer for iPAQ ソフトウェア使用許諾契約書 1–11
株式会社ジェイアール東日本企画
JR トラベルナビゲータ ソフトウェア使用許諾契約書 1–13
株式会社 ACCESS NetFront® 2.6 for Pocket PC
ソフトウェア使用許諾契約書 1–16
パケットビデオ・コーポレーション
PVPlayer エンド・ユーザー使用許諾契約 1–19

2 各社 ソフトウェアの操作説明書

Beatnik™ Player for Pocket PC クイックスタート ガイド 2–2
はじめに : 2–2
商標 : 2–2
概要 : 2–2
ユーザー登録の方法と特典 : 2–3
追加の音楽ファイル : 2–3
RMF (Rich Music Format) ファイル形式について : 2–4
RMF (Rich Music Format) ファイルの作成方法 : 2–6
Beatnik Editor の主な機能 : 2–6
BeatnikPlayer プラグイン : 2–7
Beatnik Player for Pocket PC 各部の名称 : 2–8
クイック 操作 ガイド : 2–10

小遣い帳ソフト DMoney 操作説明書 2–11
支出入を記録する 2–11
購入品目を記録する 2–12
テンプレート機能を利用する 2–12
記録した支出入を閲覧する 2–13
記録した支出入を絞り込んで表示する 2–15
記録した支出入の編集と削除 2–16
取引先・分類項目・取引種別の編集 2–16
残高を修正する 2–19
リポート機能を活用する 2–19
不要データを整理する 2–21
インポート / エクスポート機能を利用する 2–22
口座の管理 2–23
オプション設定を行う 2–24
購入品目リスト 2–27
入力パネル 2–30
ユーザーサポートについて 2–31
Pocket PC 用画像ビューア
EasyViewer for iPAQ 2–32
1. ごあいさつ 2–32
2. 本製品の特徴 2–33
3. 起動 2–34
4. 画像を表示する 2–35
5. 画像の操作 2–41
6. 画像をスライドショーで閲覧する 2–48
7. 音声／動画ファイルを実行する 2–52
8. 画像にコメントをつける 2–53
9. 画像の上に手書きで文字や線を描く 2–54
10. 画像を保存する 2–56
11. 画像を削除する 2–60
12. 画像をメールに添付する 2–60
13. 画像を赤外線で送信する 2–62
14. 困ったとき 2–64
15. ツールバーのボタン一覧 2–68
JR トラベルナビゲータ Pocket PC 対応 2–71
1 はじめに 2–71
2 探索設定画面 2–73
3 探索設定結果 2–76

NetFront for Pocket PC 操作マニュアル 2–80
通信を開始する 2–80
Web サイトの表示 2–80
ファイルの扱い 2–81
ページの中での操作 2–82
メニュー項目について 2–82
ツールバーボタン 2–84
設定メニューについて 2–85
トラブルシューティング 2–87
PVPlayerTM 操作手順の説明 2–89
はじめに 2–89
PVPlayer の起動 2–89
PVPlayer でのワイヤレス ビデオ / オーディオの
ストリーミング 2–90
PacketVideo Showcase からのビデオのストリーミング 2–90
最低限必要なシステム環境 2–92
FAQ 2–93
WordLinker for Pocket PC について 2–96
１． WordLinker for Pocket PC とは 2–96
２． WordLinker for Pocket PC の使い方 2–97
３． WordLinker for Pocket PC 機能解説 2–105
４． WordLinker for Pocket PC の起動と終了 2–112
５． WordLinker for Pocket PC の制限 2–113

1

各社ソフトウェア使用許諾契約書

Beatnik, Inc. Beatnik™ Player for Pocket PC
エンドユーザー使用許諾書 1–2

DMoney ソフトウェア使用許諾契約書 1–9

新潟キヤノテック株式会社
EasyViewer for iPAQ ソフトウェア使用許諾契約書......................... 1–11

株式会社ジェイアール東日本企画
JR トラベルナビゲータ ソフトウェア使用許諾契約書 1–13

株式会社 ACCESS NetFront® 2.6 for Pocket PC
ソフトウェア使用許諾契約書.. 1–16

パケットビデオ・コーポレーション
PVPlayer エンド・ユーザー使用許諾契約 1–19

Beatnik, Inc. Beatnik™ Player for Pocket PC エンドユーザー使用許諾書

以下の使用許諾書の内容をご確認ください。Beatnik™ Player for Pocket PC をご利用いただくには、このエンドユーザー使用許諾書の全ての内容に同意していただく必要があります。

エンドユーザー使用許諾契約書

重要 : 本契約書は、お客様（「ユーザー」）と、94403 アメリカ合衆国カリフォルニア州サンマテオ、サウス・エル・カミノ・レアル、2600 番地に主たる営業所を有する Beatnik, Inc.（「ビートニック社」）との間の、法的な契約書です。以下の「承諾します」のボタンをクリックされる前に、あるいはこのソフトウェア（「本ソフトウェア」）をご使用になる前に、本契約書を読まれることが重要です。下記の「承諾します」のボタンをクリックされるか、及び / 又はソフトウェアの何れかをインストールしもしくは使用されると、お客様は、本契約書をお読みになり、この条件に拘束されることに同意されたことになります。本契約書の条件すべてに拘束されることに同意されない場合は、以下の「承諾しません」のボタンをクリックし、本ソフトウェアの何れにもアクセスし、これをインストールし、また使用しないでください。

第 1 条　ライセンス

1.1　ライセンスの許諾　本契約書の契約期間中、ビートニック社は、Beatnik Player for Pocket PC version 1.x （つまり、本契約書と同梱されている version 1.x です）を、オブジェクトコードの形式でのみ、またビートニック社が提供する一切の関連する技術仕様ドキュメンテーション（「本ドキュメンテーション」、また、別段の規定がない限り、ソフトウェアとともに「本ソフトウェア」といいます。）とともに、 1 台のハンドヘルドコンピュータ上にのみ、インストールし、使用することのできる、制限付きの、属人的、非独占的、再使用許諾不可能な、譲渡不可能なライセンス（「本ライセンス」）をユーザーに許諾し、ユーザーは、ビートニック社からかかるライセンスを受領します。ユーザーは、本ソフトウェアを同時に複数のハンドヘルドコン

ピュータ上で、又は複数のユーザーが使用する何らかのネットワークシステムで、使用してはなりません。ビートニック社は、本ソフトウェアの何らかの保守サービス又は更新を、ユーザーに提供する義務を負いません。

1.2　　権利帰属　本ライセンスに規定がある場合を除き、適宜、ビートニック社又は同社の使用許諾者は、本ソフトウェアについてのまたこれらに対する、すべての権利、権原及び権益を留保するものとしますが、留保される権利には、これに限定されませんが、あらゆる著作権、商標権その他の財産権が含まれます。本ソフトウェアは、アメリカ合衆国及びその他の国々の著作権法及び特許法、並びに国際的著作権協定及び条約により保護されています。ビートニック社は、本契約書で明示にユーザーに許諾されているものを除き、本ソフトウェアについてのあらゆる権利を留保します。

1.3　　複製　ユーザーは、本ソフトウェアの複製を、バックアップ及びアーカイブ目的に限り 1 部作成することができますが、それ以外に複製することはできません。ユーザーは、本契約書の条件にしたがい作成したそのすべての複製上に、本ソフトウェアの製品上に表示されている著作権表示、商標権表示及びその他の財産権表示を複製して、記載しておかなければなりません。

1.4　　制限事項　ユーザーは、以下の行為を行ってはならず、また、何れかの第三者がこれを行うことを認めてはなりません。即ち、(i) 本ソフトウェアを逆コンパイルし、逆アセンブルし、又はその他の方法でリバースエンジニアリングすること（但し、準拠法がリバースエンジニアリングに関する制限を禁じている範囲ではこの限りではありません）、あるいは、いかなる方法によるとを問わず、本ソフトウェアのソースコード、基本的アイデア、アルゴリズム、ファイルフォーマットもしくはプログラミング又は相互運用可能性インターフェースを、復元し又は発見しようと試みること。(ii) 本ソフトウェアの製品の名称等、著作権、商標権及びその他の権利の表示を取り除き、修正し、不明瞭にし、又は汚損すること。(iii) 本ソフトウェアを、第三者に対して又は第三者のために、提供し、販売し、頒布し、移転し、レンタルし、リースし、貸与し、タイムシェアリング、サービスビューローもしくはホスティング目的で使用し、又はその他の方法で使用し、あるいは第三者が使用することを認めること。(iv) 本ソフトウェアを、他のソフトウェア

にもしくは他のソフトウェアとともに表示し、変換し、修正し、組み込み、又は本ソフトウェアの何れかの部分から派生作品を創作すること。並びに、(vi) 本契約書に明示に認められているものを除き、ユーザー自ら社内的に使用する以外の目的で、本ソフトウェア（これに限定されないが、ソフトウェアプログラムの構造を記述するアウトプットを含む）により生成された、アウトプット又はその他の情報を使用すること。

第 2 条　保証の排除　本ソフトウェアは、「現状で」使用許諾されます。種類のいかんを問わず、また明示であると黙示であるとを問わず、いかなる保証も、ビートニック社又は同社の使用許諾者がこれを提供することはありません。ビートニック社のディーラー、代理店又は従業員も、本ソフトウェアに関して、保証を行う権限は一切与えられていません。ビートニック社及び同社の使用許諾者は、本ソフトウェアに関して、これらのみに限定されませんが、商品性、第三者の権利不侵害、特定目的への適合性についてのすべての黙示の保証を含め、明示であると黙示であるとを問わず（事実に基づくと、法律の作用によるとを問わず）、あらゆる種類の一切の保証を明示に排除します。ビートニック社及び同社の使用許諾者は、本ソフトウェアに過誤もしくはウィルス感染のないこと、又は本ソフトウェアの稼働が確実であり、中断のないことを保証しません。ユーザーは、法律により義務づけられる範囲で、その他の権利を有する場合があります。しかしながら、法律により許容されるあらゆる範囲で、制定法上義務づけられる保証の存続期間は、発効日から開始され、その九十(90) 日後に終了する期間に限定されるものとします。

第 3 条　契約期間及び終了

3.1　契約期間　本契約書は、お客様が下記の「承諾します」のボタンをクリックした日に開始し（「発効日」)、本契約書第 3 条 2 項にしたがい終了されない限り、無期限に継続するものとします。

3.2　終了　ビートニック社は、ユーザーが本契約書の何れかの条件に違反した場合には、ユーザーに対して書面による通知を行い次第、本契約書を終了することができます。ユーザーは、ユーザーが本ソフトウェアの使用を直ちに中止することを条件に、書面による通知をビートニック社に対して行うことにより、本契約書を終了することができます。本契約書が満了又は

終了次第、ユーザーは、直ちに本ソフトウェアのすべての使用を停止し、本ソフトウェアの製品及び複製すべて並びにそのすべての部分を破棄するものとします。契約終了によって、他の救済方法が排除されることはなく、本契約書が終了されたと否とにかかわらず、その他すべての救済方法を利用することができます。第 1 条 2 項、第 1 条 4 項、第 2 条、第 3 条 2 項、第 4 条及び第 5 条は、理由のいかんを問わず、本契約書が終了された場合にも存続するものとします。

第 4 条　責任制限　本契約書にこれに反する規定がある場合でも、それにかかわらず、ビートニック社又は同社の使用許諾者の何れも、契約法、過失、厳格責任又はその他一切のコモン・ロー上もしくは衡平法上の理論に基づくものであるとを問わず、本契約書の主題に関して、以下の賠償を行う責任又は義務を負わないものとします。即ち、(I) 当該請求の対象となっているソフトウェアに関して、ユーザーが支払った金額の総額に相当する金額を超える金額。(II) 一切の直接的、特別の、付随的、懲罰的又は派生的損害（これに限定されないが、代替する商品、技術、サービス又は権利を入手するための費用を含む)。(III) データの使用の中断又はデータの喪失もしくは破壊。(IV) その合理的な支配力を超えるあらゆる事項。いくつかの州では、付随的又は派生的損害賠償の免責又は制限をもうけることが認められていないため、上記の制限及び免責がユーザーに適用されないことがあります。

第 5 条　総則

5.1　救済方法の累積性　本契約書に基づく救済方法は累積的なものであり、択一的なものではなく、違反に対してある一つの救済方法を選択したことによって、他の救済方法を追求することは妨げられません。但し、本契約書に明示の規定がある場合を除きます。

5.2　準拠法　本契約書は、「国際物品売買契約に関する国連条約」を顧慮することなく、すべての点において、アメリカ合衆国カリフォルニア州の実体法（国際私法を除く）に準拠します。本契約書に関するすべての紛争は、カリフォルニア州サンマテオ郡所在の又は同郡を管轄するカリフォルニア州裁判所に、また連邦管轄権が存在する場合は、カリフォルニア州北部地区

連邦地方裁判所の専属的裁判管轄に服するものとし、当事者はこれらの裁判所の人的及び専属的裁判管轄及び裁判地に服することに合意するものとします。

5.3　通知　本契約書で行うことを必要とされる又は認められるすべての通知、言明及び報告は、書面によるものとし、以下の場合に、有効に行われ、受領されたものとみなされます。即ち、(i) 配達証明付き又は書留の、郵便料金前払いの、受取証明付き米国郵政公社郵便により送付した場合には、投函日の五 (5) 日後に。(ii) ファックスによる場合には、送信の時に。但し、送信確認が送信機器によって生成され、本第 5 条 3 項に明記するその他の方法によって、かかるファックスの写しを、速やかに送付することを条件とします。あるいは、(iii) 手交される場合又は急送便サービスにより送付する場合は、交付時に。ビートニック社に対するすべての通知は、頭記の住所に宛てて、ビートニック社のゼネラルカウンセル気付で送付しなければなりません。

5.4　輸出規制　ユーザーは、これに限定されませんが、すべての輸出規制を含め、本契約書に基づき提供されるすべての資料又は技術に適用のある、すべての法令、規則及び条約を、あらゆる点で遵守するものとします。ユーザーは、当該時点で随時実施されている、輸出管理規制、及びその他の輸出に関するアメリカ合衆国の法令を遵守するものとします。本ソフトウェアをダウンロードし、使用し、又はインストールすることにより、お客様は、お客様が、本ソフトウェアをお客様にライセンスすることを禁じるアメリカ合衆国の輸出規制対象となっている何れかの国の国民でも居住者でもないこと、またかかる何れかの国にお客様が所在していないこと、かかる国の支配下にないことを保証するものとします。

5.5　譲渡　ユーザーは、ビートニック社の事前の書面による同意を得ることなく、本契約書に基づく権利、義務又はライセンスの何れをも、譲渡し又はその他の方法で移転してはなりません。かかる譲渡には、ユーザーの吸収合併又は買収の結果、法律の適用により生ずるあらゆる譲渡が含まれます。前記規定にしたがうことを条件に、本契約書の規定は、当事者の承継人及び承認された譲受人に適用され、これらを拘束するものとします。

5.6　見出し　本契約書の説明的な見出しは、参照のためにのみ付けたものであり、本契約書の目的論的解釈又は文理解釈には影響を与えないものとします。

5.7　可分性　本契約書に規定される何れかの規定が、何れかの裁判所により強制実現不能、無効又は違法であると決定された場合には、かかる規定は、強制実現可能、有効又は合法とされる最大の適用範囲が得られるよう解釈するものとします。しかしながら、かかる規定が、いかなる範囲においても、強制実現可能、有効又は合法と解釈できない場合には、かかる規定は分離されるものとします。本契約書の何れかの特定の規定が無効、違法又は強制実現不能とされても、本契約書の他の規定に影響を与えないものとし、かかる規定は引き続き完全なる効力を有し、有効であるものとします。

5.8　権利の不放棄　何れかの当事者が、本契約書の規定、誓約もしくは条件の何れかの履行を求めなかった場合、又は何れかの場合に本契約書に基づく何らかの権利の行使を行わなかった場合にも、これは、何らかの権利につき将来、履行を求める権利を放棄し又は消滅させたものと解釈されないものとします。

5.9　完全なる合意；抵触　本契約書は、本契約書の別紙及び別表すべてとともに、本契約書の主題に関して、当事者間の完全なる合意を、完全、最終的かつ排他的に言明するものとし、当事者の以前のすべての合意、了解、交渉及び協議事項を無効とするものとします。いかなる本契約書の修正又は合意解除も、それにより義務を負う当事者が書面により締結したものでない限り、拘束力を有しないものとします。

5.10　訴訟費用　本契約書に起因して、一方当事者より他方当事者に対して提起された訴訟において勝訴した当事者は、自らが有することのあるその他一切の権利及び救済方法に加えて、訴訟費用及び合理的な弁護士費用を含め、その費用の弁償を受ける権利を有するものとします。

5.11　政府がエンドユーザーである場合　本ソフトウェア及び添付のドキュメンテーションは、適宜、国防省連邦調達規則第 227.7202 条及び連邦調達規則第 2.212 条の、それぞれ「商用コンピュータソフトウェア」及び「商用コンピュータソフトウェアドキュメンテーション」とみなされます。アメ

リカ合衆国政府によるソフトウェア及び添付のドキュメンテーションのあらゆる使用、修正、複製、発表、実行、表示又は開示は、もっぱら本契約書の条件によってのみ規定され、本契約書の条件により明示に承認される範囲を除き、禁止されるものとします。

本ソフトウェアに適用される著作権表示：

Beatnik™、Beatnik Playerô for Pocket PC 及びその他すべてのビートニック社のロゴは、ビートニック社の、アメリカ合衆国及び / 又はその他の国々における、登録商標又は商標です。

DMoney ソフトウェア使用許諾契約書

1. 著作権

本ソフトウェア製品（以下、本製品）は、作者の傍島康雄（以下、作者）が開発した著作物であり、作者は所有、改編、複製、頒布、販売などに関するすべての権利を所有します。本製品は、日本および各国の著作権法により保護されており、使用許諾が必要です。本製品のプログラム、付属マニュアルなどの文書、および本製品のコピーについての著作権は、作者が有するもので、本製品は著作権法および国際条約の規定によって保護されています。お客様は、上記再配布の条項以外の状態で、本製品付属のマニュアルなど文書を複製することはできません。

2. 使用許諾の範囲

本製品のライセンスは、お客様が所有するコンピュータ上で、お客様ご自身が使用する場合のみ与えられます。従って、複数場所でご利用になる場合でも、お客様ご自身が使用するのであれば１つのライセンスで利用できます。逆に、複数のユーザーでご利用になる場合は、ユーザーの数だけライセンスを取得していただく必要があります。何らかの不正な手段や、プログラムの解読などによって本製品を入手し、継続使用している場合は、本文章に定める使用許諾を破り、違法コピーを利用しているものとみなし、法的手段による処罰の対象となります。

3. 契約の終了

有効期限が終了した場合、またはお客様が本契約書の条項および条件に違反した場合、お客様は本製品の使用を中止しなければなりません。本契約が終了した場合、お客様は、本契約に基づき作者より提供された本製品のコピーを全て消去し、これに関連する全ての印刷物や資料など一切のものを破棄しなければなりません。

4. 複製・改編の制限

お客様は、ご自身のバックアップ目的でのみ本製品を複製できます。複製された製品を第三者に使用させることはできません。お客様は、本製品をリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルするこはできません。

5. 無保証

本製品プログラムおよび付属ドキュメントは、なんら保証もない現状有姿のままで提供されるものです。お客様による本製品プログラムおよび付属ドキュメントのいかなる使用についても、そのリスクはお客様が負うもので、作者は責任を負うものではありません。作者は、その内容についても、明示であると黙示であるを問わず、一切保証をするものではありません。本ソフトウェア製品およびドキュメントの使用もしくは機能から生じる全ての損害は、お客様が負担しなければなりません。

6. 責任の制限

作者は、本ソフトウェア製品およびドキュメントの使用または使用不能から生じる一切の損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失またはその他の金銭的損失など）に関して一切責任を負いません。たとえ、作者からこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

7. 使用許諾の期間

本使用許諾は、本製品をインストール、コピー、または使用することにより、お客様は本契約書の条項に拘束されることに承諾されたものとします。本契約書の条項に同意されない場合、作者はお客様に本製品のインストール、コピー、使用のいずれも許諾できません。また、本製品は使用を許諾されるもので、本体および著作権を販売されるものではありません。

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

新潟キヤノテック株式会社
EasyViewer for iPAQ ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェアを使用することによって、お客様はこのソフトウェア使用許諾契約書に同意したことになります。したがって、お客様は本契約に拘束されますので、本ソフトウェアを、下記の条項を尊守して使用しなければなりません。

——— 記 ———

第１条　使用許諾

１．新潟キヤノテック株式会社（以下「弊社」といいます）は、お客様に対して本ソフトウェア（以下「製品」といいます）を本契約条項に従って使用することを許諾します。

２.「製品」に関する著作権およびその他の一切の権利は、本契約で明示に付与したものを除き、すべて弊社に帰属します。

第２条　使用制限

お客様は「製品」を複数のコンピュータにインストールし、使用することはできません。また、複数の使用者によってインストールし、使用することもできません。

第３条　複製等の禁止

１．お客様は、「製品」の全部または一部を複製、解析（リバース・エンジニアリング）または改変することはできません。

２．お客様は、弊社の許諾なしには「製品」の全部または一部を売却、譲渡、貸与またはいかなる方法であっても第三者に使用させることはできません。

第４条　免責

１．弊社は、「製品」に関していかなる保証も行ないません。

２．弊社は「製品」の使用に関して直接または間接に生じる一切の損害（通常損害、特別損害およびその他一切の損害）について責任を負いません。

第５条　使用権の消滅

お客様が本契約に違反した場合または著作権法その他の命令に違反することによって、「製品」に関して弊社の著作権およびその他の権利を侵害した場合は、第１条で許諾された使用権は自動的に消滅するものといたします。

開発元：新潟キヤノテック株式会社

株式会社ジェイアール東日本企画
JR トラベルナビゲータ
ソフトウェア使用許諾契約書

株式会社ジェイアール東日本企画（以下「弊社」という）は、本契約とともに提供するソフトウェアに関し、お客様（個人または法人のいずれかであるかを問いません）に対してソフトウェア使用許諾契約書を設けております。ソフトウェアの使用を開始することをもって、お客様は契約に同意したことになります。

下記内容を十分にご確認いただき、お客様も本契約書の条項にご同意いただくものとします。

１．定義

・ソフトウェアとは、コンピュータ・プログラム及び付属文書一式をいいます。

・関係資料とは、本製品に含まれる取扱説明書、その他全ての印刷物をいいます。

２．著作権

・本ソフトウェアの著作権は、トラベルナビゲーション委員会、株式会社ビーマップに帰属しています。本ソフトウェアは著作権法で保護されています。

・弊社は、著作権者より本契約を締結する全ての権限を与えられています。

３．使用条件

・弊社は本ソフトウェアを 1 台のコンピュータで使用する権利を、お客様に対して許諾します。

・「使用する」とは、コンピュータの RAM などの一時メモリに読み出すこと、及びコンピュータのハードディスクなどの固定メモリに組み込むことを言います。

・複数のコンピュータ上において本ソフトウェアを使用する場合には、同時に使用しない場合であっても、使用するコンピュータと同じライセンス数の使用許諾を受けなければなりません。

・ネットワークサーバーより各コンピュータのハードディスクなどの固定ディスクに組み込む場合には、組み込みの目的のためにのみネットワークサーバーが機能している限り、ネットワークサーバーの固定メモリ、及び固定ディスクへの組み込みは「使用する」とはみなされず、これによりソフトウェアが組み込まれた各コンピュータについては、同数の使用許諾を受ける必要があります。

４．バージョンアップ

・本ソフトウェアがバージョンアップされた場合、お客様は、弊社が別途定めるバージョンアップ料金を支払うことによって、バージョンアップされた本ソフトウェアを購入し、利用することができます。お客様は、バージョンアップされた本ソフトウェアを本契約の条項にしたがってのみ、使用することができます。

５．禁止事項

・お客様は本ソフトウェアおよび関係資料の譲渡、貸与、第三者への再使用許諾はできません。また本契約上の地位も移転できません。

・お客様は本契約に基づき、本ソフトウェア及び関係資料の全部または一部を複写・改変・変更・及び電子化することはできません。

６．保証制限

・弊社は物理的な損失、盗難、事故による損害、誤用等の保証は行いません。

　またお客様が使用する機器（ハードウェア）の損害につきましても、弊社は一切責任を負いません。

・弊社は本ソフトウェアの使用によりお客様または第三者が被った直接的、または間接的ないかなる損害についても責任を負わないものといたします。

・弊社は、本ソフトウェアが本仕様に合致していることを保証します。万一、本ソフトウェアが本仕様どおり正常に稼動しない場合は、お客様が使用を開始した日から3ヵ月間に限り、無償で修正したソフトウェアを提供致します。また、お客様に提供された当該修正ソフトウェアは、本ソフトウェアと見なします。これをもって弊社の全ての保証責任（法律上の瑕疵担保責任を含む）といたします。

７．契約の成立

・本契約は、お客様が本ソフトウェアの使用を開始した日より発効します。

８．契約の終了

・お客様が本契約のいずれかに違反した時は、弊社は事前の通知なしに本契約を終了させることができるものとし、お客様は速やかにお客様のご負担でソフトウェアを消去し関係資料を弊社に返却いただくこととします。その場合、代金はご返却いたしません。

９．その他

・本契約は弊社とお客様両者が署名した覚書により変更できます。

・本製品は改良のため予告なしに変更されることがあります。

・本ソフトウェア使用許諾契約書に定められていない事項については、著作権法および関連法規に従うものといたします。

・本ソフトウェア使用許諾契約について紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

株式会社 ACCESS NetFront® 2.6 for Pocket PC ソフトウェア使用許諾契約書

本使用許諾契約書は、株式会社ＡＣＣＥＳＳ（以下「弊社」といいます）のNetFront® 2.6 for Pocket PC（以下「本製品」といいます）の使用条件を定めることを目的といたします。お客様が本製品を使用された場合には、お客様が本契約書の各条項に同意されたものといたします。

また、本契約書の各条項は、本製品のバージョンアップ後の製品にも適用されるものとします。

本契約書の条項に同意できない場合には、直ちに購入店へ御返品下さい。

記

１．使用許諾

(1) お客様は、本製品を 1 台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。

(2) お客様は、本製品を同時に複数のコンピュータ上で使用することはできず、また、ネットワークサーバにおいて使用することもできません。

２．複製、改変等

お客様は、本製品を複製、改変することはできず、または第三者にこれらの行為を行なわせることもできません。

お客様は、本製品の一部又は全部を無断で複写することはできません。

３．譲渡等

(1) お客様は、本製品を貸与、リース、または、ネットワーク上で送信することはできません。また、お客様が第三者に対して、本製品の再使用許諾をすることもできません。

(2) お客様は、第三者が事前に本契約の各条項に拘束されることを書面で同意した場合に限り、お客様の有する本契約に基づく本製品の使用権を、当該第三者に譲渡することができます。但し、この場合には、お客様は、本製品

(バージョンアップされている場合には、旧バージョン製品をも含みます) およびこれに付属する取扱説明書その他のドキュメント類ならびにこれらの複製物を全て当該第三者に引き渡し、または引き渡さなかった複製物を破棄しなければなりません。

お客様が上記の条件を全て充足した場合を除いては、本製品の使用権を第三者に譲渡することはできません。

４．リバースエンジニアリング等の禁止

お客様は、本製品をリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等することはできません。

５．限定保証

(1) 弊社は、お客様に対して本製品購入の日から 90 日の期間内において、ソフトウェアの記録媒体の有形部分に材料または製造工程による物理的欠陥がないことを保証いたします。

但し、お客様が本製品を改変、加工、誤用その他異常な条件下で使用された場合、お客様が本製品を落下その他衝撃を加えた場合、第三者によりこれらの行為がなされた場合、不可抗力に基づく場合には、この限りではありません。

(2) 本製品が上記 (1) の保証に適合しない場合に、お客様が弊社に対して上記保証期間内に文書で通知された場合には弊社は、弊社の選択に従って、お客様に対して保証に適合しない本製品の交換をいたします。

(3) 弊社は、お客様に対して本製品が特定の使用目的に適合することを保証するものではなく、また、本製品を使用することによって得られる性能、結果その他の内容について保証するものではありません。

(4) 本 5 項は、本製品に関して、弊社がお客様に対して提供する保証の全てを規定したものといたします。

６．責任の上限

弊社は、お客様に対して本契約書 5 項に定める場合を除いては、お客様が本製品を使用されたことにより生じた逸失利益、特別な事情に基づく損害（弊社が特別な事情に基づく損害の可能性につき知らされていたか否かを問いません）、第三者からお客様に対して請求された損害、その他これらに関連する一切の間接的、派生的、特別な損害について責任を負いません。弊社がお客様に対して責任を負う場合にも、その責任額の上限は、お客様が本製品に対して支払われた金額を上限といたします。

７．終了

お客様は、弊社に対して、書面により通知することにより、本契約を終了させることができるものとします。

８．解除

前項にかかわらず、お客様が本契約に違反された場合には、弊社はいつにても本契約を解除して、本契約を終了させることができるものとします。

９．契約終了時の措置

お客様は、本契約書 7 項または 8 項により本契約が終了した場合には、以後本製品を使用することができず、本製品、およびこれらの複製物を直ちに破棄することといたします。

１０．その他

(1) 本契約は、日本法を準拠法といたします。

(2) 本契約に基づき紛争が生じた場合には、東京地方裁判所をその専属的合意管轄裁判所といたします。

(3) 本製品を日本国外に輸出すること（ネットワーク上の国外送信を含みます）はできないものといたします。

以 上

パケットビデオ・コーポレーション PVPlayer エンド・ユーザー使用許諾契約

重要——本ソフトウェアを使用される前に本文をよくお読み下さい。

このパケットビデオ製品に関する使用許諾契約（以下「本使用許諾契約」といいます。）は、パケットビデオ• ソフトウェア（以下「本ソフトウェア」といいます。）に関するお客様（個人または法人のいずれを問いません。）とパケットビデオ・コーポレーションならびにその関連会社、供給者およびライセンサー（以下「PV」と総称します。）との間の法的契約です。本ソフトウェアには、Windows CE 用 PVPlayer、PC 用 PVPlayer といったパケットビデオ製品 (かかる製品の組み合わせおよびかかる製品のベータ版を含みます。) が含まれることもあります。（これらの製品を以下「PV 製品」と総称します。）

お客様は、下記に同意 (accept) し、本ソフトウェアを使用することにより、本使用許諾契約の条項に拘束されることに同意することになります。本使用許諾契約の条項に同意されない場合には、本ソフトウェアを使用しないで下さい。

お客様は、お客様が本ソフトウェアを使用することは、本使用許諾契約を読み、これを理解し、この条項に拘束されることに同意していることを承認するものであることに同意します。

本ソフトウェアとともに提供されることのある第三者のソフトウェアは、お客様の選択により、使用することができます。お客様がかかる第三者のソフトウェアの使用を選択する場合、その使用は当該第三者の使用許諾契約の適用を受けます。パケットビデオはいかなる第三者のソフトウェアについても責任を負うものではなく、またお客様による第三者のソフトウェアの使用につきいかなる責任も負いません。

1. 使用許諾

PV は、お客様に対し、本ソフトウェアおよび関連文書（以下「関連文書」といいます。）を使用する非独占的な権利を以下の条件により付与します。

a. お客様は、単一の装置上で本ソフトウェアを使用することができます。PV は、本ソフトウェアに関する本使用許諾契約を、お客様への 14 日前の書面通知 (後記で定める通信手段を通じた通知を含みます。) をもって変更することができます。

2. 使用許諾の制限

a. お客様は、(i) 上記の条項に基づく場合を除き、その他の個人が本ソフトウェアを使用することを認めず、(ii) 本ソフトウェアまたは本関連文書を修正、翻訳、リバース・エンジニア、逆コンパイル、逆アセンブル（当該制限が法律により明示に禁止される範囲を除きます。）または本ソフトウェアまたは本関連文書に基づく派生著作物の創作を行ってはならず、(iii) 本ソフトウェアまたは本関連文書のコピーを作成してはならず、(iv) 本ソフトウェアまたは本関連文書を貸与、リースもしくは譲渡し、またはその他の方法によりこれらに関する権利を譲渡してはならず、(v) 本ソフトウェアまたは本関連文書上の専有財産的権利に関する表示またはラベルを除去してはならず、または (vi) 本ソフトウェアを商業サービスまたは用途（地上、衛星、ケーブル、有線インターネット、無線その他の通信ネットワーク経由の放送内容を含みますがこれに限りません。）をサポートするために使用してはなりません。かかる禁止された使用を行った場合、お客様の本ソフトウェアに関する使用許諾は直ちに終了するものとします。

b. お客様は、本ソフトウェアおよび本関連文書を使用する法域の全ての適用法（著作権およびその他の知的財産権に関する適用ある規制を含みますがこれに限りません。）に合致した方法によってのみ、本ソフトウェアおよび本関連文書を使用することに同意します。

c. お客様は、個人的な非商業的用途に限り本ソフトウェアを使用することができます。本ソフトウェアを使用してダウンロードまたはコピーされ、いずれかの法域の著作権法または関連法により保護されているコンテンツ・ファイルのコピーは、お客様の個人使用に限られ、第三者に交付することも、お客様の通常の家族および交友範囲以外で実行することもできません。

d. お客様は、いずれかの法域の著作権法により保護されたコンテンツ・ファイルその他の著作物へのアクセスまたはこれらに対する権利を制限するために用いられた技術的手法を回避することを試みようとして、またはこうした回避を行うために設計された装置、連続複製管理システム (serial copying management system)、プログラムまたはサービスに関係して、本ソフトウェアを使用することはできません。

3. 本ソフトウェアのエンハンスメント

本使用許諾はお客様に対し、エンハンスメントまたは改訂に対するいかなる権利も付与しません。

4. ベータ・リリース版

本ソフトウェアがベータ・リリース版の場合、本条の規定が適用されるものとします。本ソフトウェアを使用するお客様の使用許諾 (ライセンス) はインストールから 90 日後（または本ソフトウェアに表示されるその他の期間）に失効するものとし、本ソフトウェアはそれ以降機能を停止しうるものとします。お客様が受領する本ソフトウェアの機能は、PV が販売を予定する PV 製品の商業用リリースの機能より多いか、または少ないことがあります。PV は、本ソフトウェアの商業用リリースの販売を予定してしますが、何時にても、本ソフトウェアの商業用リリースの発売を行わない権利、または発売された場合には、機能、仕様、能力、使用許諾条件、発売日、一般的入手可能性その他商業販売の性質を変更する権利を留保します。お客様は、ベータ・リリース版が、生産用に適したものではなく、その適切な動作に影響するエラーを含むことがあることに同意します。お客様は、使用許諾失効後に本ソフトウェアの動作を停止するために設計された機能を回避または阻止するためにいかなることも行わないことに同意します。

5. 自動通信機能

本ソフトウェアは、本ソフトウェアの改訂（例えばバグ修正、パッチ、改良機能および新版）を確認するためおよびその他の一定の機能を実行するため、インターネット上の PV サーバーと通信することがあります。かかる自動通信機能は、お客様に関するいかなる個人情報も、お客様の同意なしに送

信しません。本ソフトウェアの使用により、お客様は本ソフトウェアの通信機能に同意します。お客様は本ソフトウェアの使用により生じた通信料その他接続料の一切を負担します。お客様がアップデートを行うことを決めた場合、お客様は、PV が改訂版をアップロードし、お客様の本ソフトウェアの一部としてインストールできることに同意します。こうしたすべての本ソフトウェアの改訂版は、他の使用許諾条項が改訂版と共に規定される場合を除き、本契約の適用を受けます。

6. 権　　限

本ソフトウェアおよび本関連文書に対する権限、所有権、権利および知的財産権は PV および / またはそのサプライヤーに帰属するものとする。本ソフトウェアはアメリカ合衆国の著作権法および国際著作権条約により保護されています。本ソフトウェアのメディア・デモンストレーション・ファイルに含まれたコンテンツを含めて、本ソフトウェアを通じてアクセスされたコンテンツに対する権限、所有権および知的財産権は、該当するコンテンツ所有者により留保されるものとし、該当する著作権法その他の法により保護されることがあります。本使用許諾はかかるコンテンツに対しいかなる権利も付与しません。

7. 保証および責任

保証の免責および責任の制限

本ソフトウェアおよび本関連文書は、いかなる種類の保証も付されることなく、「現状」で提供されます。また適用法により最大限許容される範囲で、PV は、販売可能性、特定目的への適性および権利侵害の不存在に関する黙示の保証を含め（これに限りません。）、一切の保証を行いません。本ソフトウェアおよび本関連文書の使用また実行に起因する全ての危険はお客様が負担することになります。適用法により最大限許容される範囲で、いかなる場合においても PV またはそのサプライヤーは、本契約または製品の使用もしくは使用不能に起因するいかなる派生損害、付随損害、間接損害、特別損害、懲罰的損害その他の損害（営業利益の喪失、事業の中断、事業情報の損失その他金銭的損失に関する損害を含むがこれに限りません。）について、

PV がかかる損害の可能性について通知されていた場合であっても、一切の責任を負わないものとします。PV の直接損害に対する責任総額は 10 米ドルを超えないものとします。一部の州または法域においては派生損害または付随損害の除外または制限が認められていないため、前記の制限がお客様に適用されない場合があります。

8. 補　　償

本ソフトウェアは、適切に使用許諾された媒体、コンテンツおよびコンテンツ・クリエイション・ツールとのみ使用されることが予定されています。著作権、特許その他のライセンスが必要か否かを確認し、かかる媒体およびコンテンツを配信 (ストリーム) し、ビューをダウンロードし、プレイバックするライセンス及び/または許可を取得することはお客様の責任となります。お客様は、お客様が (i) 本条に基づくお客様の責任に違反したかまたは (ii) 本使用許諾契約のその他の条項に違反した旨の請求に起因または関連するあらゆる損失、損害、罰金および経費（弁護士報酬および経費を含みます。）につき、PV、その役員、取締役および従業員に損害を及ぼさないものとし、かかる者を補償および防御するものとします。お客様が本ソフトウェアをアメリカ合衆国から輸入している場合、お客様は、かかる輸入に起因する輸出入税その他の請求額につき、PV を補償および防御し、PV に損害を及ぼさないものとします。

9. 終　　了

お客様が本契約の条項に従わない場合、本契約は自動的に終了します。PV はかかる終了を行うためにいかなる通知の交付も必要としません。またお客様は、PV に対して、終了の意図を書面で通知することにより、何時にても本使用許諾契約を終了させることができます。本使用許諾契約の終了により、お客様は、直ちに本ソフトウェアの使用を中止し、3 日以内に PV により提供された本ソフトウェア、文書および関連資料の全てまたは一部のコピーを PV に返却するか、またはかかるコピーを破棄したことを証明するものとします。お客様の未払費用および経費の支払義務は本使用許諾契約の終了後も存続するものとします。

10. 譲渡禁止

本契約はお客様のみに対するもので、PV の明示的な書面承諾なしに譲渡することはできません。お客様が法人の場合で、本契約期間にその他の法人と合併するかまたはその他の法人により買収される場合、お客様は、かかる合併または買収に関する書面通知を、当該合併または買収に関する何らかの公表がなされる日より遅れることなく PV に行うものとします。PV がかかる合併または買収における新法人または買収法人への本契約の譲渡に同意しない場合、PV はお客様への通知をもって直ちに本契約を終了することができます。いずれの当事者も、かかる終了が発効するまで、本契約に基づき履行するものとします。

11. アメリカ合衆国政府による権利制限および輸出規制

アメリカ合衆国政府による権利制限

本ソフトウェアおよび文書は権利制限を伴って提供されます。政府による使用、複製または開示は、FAR 52.227-19 の商業コンピューター• ソフトウェア—権利制限の (a) ないし (d) 項 (適用される場合) または DFARS 252.227-7013 の技術データおよびコンピュータソフトウェアに対する権利の (c)(l)(ii) 項および NASA FAR 補足規定の同様の条項に定める制限 (適用される場合) をうけるものとします。

製造者は 4820 Eastgate Mall, San Diego, CA 92121 所在のパケットビデオ• コーポレーションです。お客様は国内外の全ての貿易規制および法律の遵守について責任を負います。お客様は、本ソフトウェアまたはその基礎となる情報または技術が、(i) キューバ、イラク、リビア、スーダン、北朝鮮、イラン、シリアその他アメリカ合衆国の禁輸措置を受けるその他の国（またはその国民または居住者）または (ii) アメリカ合衆国財務省の特別指定国民リスト (Special Designated Nationals) またはアメリカ合衆国商務省の否認者リストもしくは法人リスト (Denied Parties List or Entity List) に記載された者に対して、提供あるいは輸出または再輸出できないことを了承するものとします。本ソフトウェアの使用により、お客様は、前記に同意し、(i) いかなるアメリカ合衆国連邦当局も、お客様の輸出特権を停止、取消または否認しておらず、(ii)

前記の国に所在せず、または前記の国の国民または居住者の支配下になく、前記リストに記載されていなく、(iii) お客様は本ソフトウェアをアメリカ合衆国輸出管理が定める輸出禁止国または輸出を禁止された人、法人もしくはエンドユーザーに輸出または再輸出しないことを表明および保証します。

12. 雑　　則

本使用許諾契約は、お客様から提出される購入注文その他書面の内容との相違（PV により正式に拒絶されたか否かを問わない。）に拘らず、当事者間の完全かつ排他的な契約を構成するものとします。購入注文の受諾は、お客様が本契約に規定する条項に同意することを明示の条件として行われます。本使用許諾契約に定める条項は、お客様および PV の権限ある代表者により適法に署名された書面による場合を除き、変更することはできません。本使用許諾契約の規定が何らかの理由により執行不能と判断された場合、かかる規定はこれを執行可能とするのに必要な範囲においてのみ改定されるものとし、上記判断は、別の状況における当該規定またはその他一切の状況における本使用許諾契約の残余規定の執行可能性に影響しないものとします。本使用許諾契約は、抵触法の規定を考慮することなく、カリフォルニア州法に準拠するものとし、お客様はここにカリフォルニア州所在の州裁判所および連邦裁判所の専属管轄権に同意するものとします。本ソフトウェア、本ソフトウェアのお客様の使用または本使用許諾契約に何らかの形で関連するかまたはこれに起因するあらゆる未解決の紛争は、カリフォルニア州のアメリカ仲裁協会のその時点で有効な規則下における仲裁に委ねられるものとします。ただし、お客様が、PV の知的財産権を現に侵害しまたは侵害し得る形で、あるいは PV に対し継続してまたは回復不能な損害を与え得る形で、本使用許諾契約に違反したかまたは違反する意図を示した場合、PV はいかなる管轄裁判所においても差止命令による救済またはその他の適切な救済を求めることができます。仲裁人の判断は、拘束力を有するものとし、管轄裁判所において判決として扱われることができます。本使用許諾契約は、国際物品売買に関する国連条約に準拠しないものとし、その適用は本使用許諾契約により明示的に排除されています。

 PacketVideo 及び PVPlayer は、パケットビデオ・コーポレーション (PacketVideo Corporation) の商標です。

2

各社 ソフトウェアの操作説明書

Beatnik™ Player for Pocket PC クイックスタート ガイド 2–2

小遣い帳ソフト DMoney 操作説明書 2–11

Pocket PC 用画像ビューア EasyViewer for iPAQ 2–32

JR トラベルナビゲータ Pocket PC 対応 2–71

NetFront for Pocket PC 操作マニュアル 2–80

PVPlayer™ 操作手順の説明 2–89

WordLinker for Pocket PC について 2–96



これらのソフトウェアは、iPAQ Pocket PC 本体にあらかじめインストールされているか、iPAQ Pocket PC に付属の CD に収録されています。CD から Pocket PC にインストールする方法については、CD に添付されている説明書を参照してください。

Beatnik™ Player for Pocket PC クイックスタート ガイド

はじめに：

Beatnik Player for Pocket PC を最初に起動したとき、プログラムの使用に関する使用許諾書の内容が表示されます。Beatnik Player for Pocket PC をご使用になるには、使用許諾書の内容に同意していただく必要があります。使用許諾書の内容をご確認の上、「同意する」ボタンをクリックして、操作を進めてください。

商標：

Beatnik®、Beatnik Player™ for Pocket PC 及びその他すべてのビートニック社のロゴは、ビートニック社の、アメリカ合衆国及び / 又はその他の国々における、登録商標又は商標です。

概要：

Beatnik Player for Pocket PC は、iPAQ Pocket PC 上で RMF (Rich Music Format) ファイル、MP3 や MIDI 等の様々なファイル形式の音楽ファイルを再生することができるアプリケーションです。Beatnik Player for Pocket PC により、iPAQ Pocket PC を携帯できるデジタル音楽プレイヤとして使用することができ、iPAQ Pocket PC にヘッドフォンを繋げば、CD 音質の音楽をステレオ再生で聞くことができます。Beatnik Player for Pocket PC には、曲名、時間テンポなどの表示機能、ボリューム調整機能、再生、一時停止、停止、リピート機能などがあり、音楽プレイヤとしての充分な機能が備わっています。メインの画面では、出力部分をタップするだけで、アウトプット表示とチャンネル表示の切り替えができ（RMF または MIDI ファイル再生時）、アウトプット表示 モードでは、シンセサイザーのように、再生している曲を視覚的に表示することができます、チャンネル表示 モードではチャンネルごとのソロ再生、ミュートなどを

設定することができます。Beatnik Player for Pocket PC を楽しんでいただけましたら、最新情報やアップグレードの情報を得るために、是非ユーザー登録を実施していただくことをお薦めいたします。

ユーザー登録の方法と特典：

ユーザー登録は、インターネットに接続し、ご使用のブラウザから、以下のアドレスにアクセスして、画面の左側のメニューから、「ユーザー登録」をクリックし、メールアドレス、郵便番号などを手順に従って入力し、登録を実施してください。ユーザー登録を実施していただくと、追加音源ファイル (RMF 形式) を無償でダウンロードすることができます。また、Beatnik Player に関する最新情報やアップグレード情報などを受信できるオプションも選択できます。

また、以下のサイトでは、ユーザー登録のほかに、**RMF** ファイルの試聴、オンライン リミックス **Mixman eMix** の紹介、**Mixman** 製品の紹介、高機能 RMF ファイル オーサリング ツール **BeatnikEditor** の紹介などを掲載しておりますので、是非一度アクセスしていただくことをお薦めいたします。

ユーザー登録 URL： http://www.beatnik.com/ipaq/

追加の音楽ファイル：

Beatnik のホームページでは、Beatnik Player for Pocket PC にて再生ができ、リミックス可能な、高品位オリジナル サウンドを多数提供しております。音楽ファイルは、ご使用のブラウザから、以下のアドレスにアクセスして、ダウンロードできます。また、ご使用のブラウザに **BeatnikPlayer** プラグインがインストールされていれば、Web サイトにて、音楽ファイルが簡単に試聴できます。

追加の音楽ファイル： http://www.beatnik.com/ipaq/

RMF (Rich Music Format) ファイル形式について :

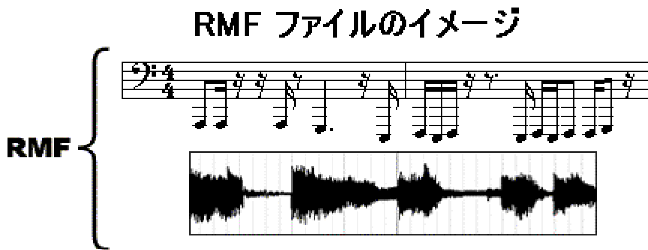
RMF (Rich Music Format) ファイルは、Beatnik 社が独自に開発した、低容量、高音質、高機能を実現したファイル形式を言います。RMF ファイルには、以下のような特徴、メリットを持ち合わせています。

1. MIDI ＋オーディオのファイル形式

RMF (Rich Music Format) ファイルは、MIDI 形式のファイルのメリットとオーディオ ファイルのメリットを併せ持ったファイル形式です。

MIDI ファイル形式 : General MIDI(あるいは GM) の音色用の構成データに対し、どのようなメロディをどのような音色で再生するかという情報で構成されています。それは、オーケストラの楽譜のように、どの楽器がいつ、どの音で演奏するのか、どのくらい大きな音で演奏するのかと言った情報がファイル内に埋め込まれています。実際のデータはそれらの情報のみがファイルとして存在しますので、用量を小さくできるのが特徴です。ビートニックでは、General MIDI 以外に、独自の GM 音色 / スペシャル音色の拡張セットを提供し、より多くの音色や音源を使用できるようにしています。デメリットは、General MIDI に登録されていない音色は再生することができません。

オーディオ ファイル : Windows 標準の WAV、UNIX やインターネットで使用される AU、Macintosh 標準の aiff、話題の MP3、あるいはその他、波形で現されるオーディオ ファイルのタイプです。このファイルは、ボーカルなどの声や自然音などを鮮明に再現することができます。CD や音の素材からオリジナルの音源を作成する事ができます。デメリットは、ファイルの容量 サイズは大きくなります。



2. ファイルサイズが非常に小さい！

一般的に、MIDI 形式ファイルに比べて、RMF 形式のファイルは、10 分の 1 の用量で同じ音楽を再生できます。また、MP3 形式のファイルに比べると、ファイルの内容によっては、100 分の 1 程度まで、ファイルサイズを小さくすることが可能です。RMF ファイルは、1 分程度の音楽でも 10 数キロバイトの用量で作成することができますので、ホームページ上に GIF 等のイメージファイルを使用する感覚でホームページにて様々な効果音や音楽を再生することができます。

3.JavaScript で自由に制御ができます！

RMF ファイルは、JavaScript を使用して、簡単にホームページに使用することができます。プログラム作成の経験がない方でも、10 分もあれば、ホームページにて、バックグランド音楽を再生したり、マウスの動きに反応して、音楽を再生するような、表現力が豊かなホームページを作成することができます。

4. ライセンスの保護

RMF ファイルには 40bit の暗号化により保護された著作権やファイルに関する情報が含まれています。情報には、著作権、作成者、曲名、コメント、URL、ライセンスの期間等の情報が含まれています。

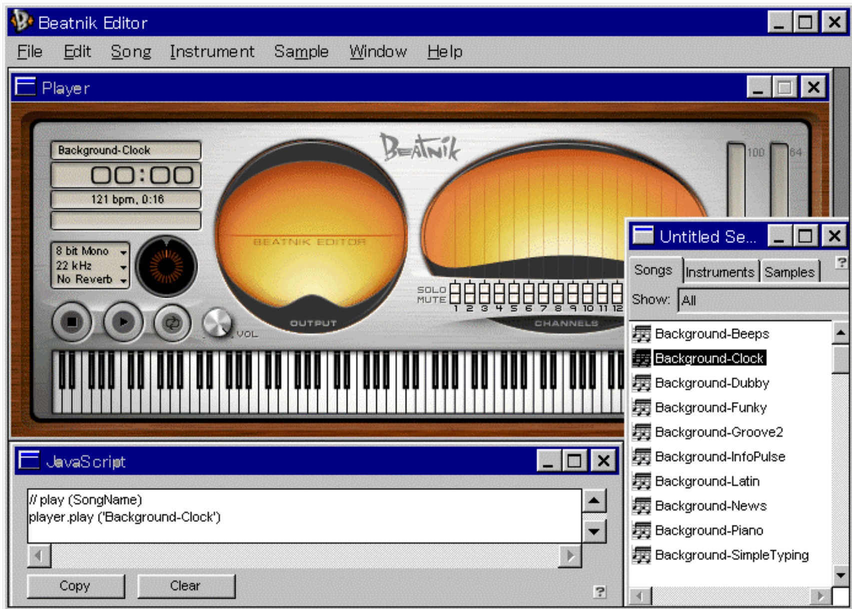
RMF (Rich Music Format) ファイルの作成方法：

RMF (Rich Music Format) ファイルは、Beatnik 社が独自に開発した、低容量、高音質、高機能を実現したファイル形式です。Beatnik 社のホームページには多くの無償、有償の RMF コンテンツが用意されていて、それをダウンロードして使用や購入することができます。また、Beatnik 社のBeatnik Editor アプリケーションを使用すれば、オリジナルのRMF ファイルを作成することや既存の他の形式の音楽ファイルを RMF ファイル形式に変換することもできます。作成した RMF ファイルをホームページにアップロードして、インターラクティブ サウンドとして使用したり、iPAQ Pocket PC に転送して楽しむことができます。

Beatnik Editor の主な機能：

- MIDI ファイル、MP ３ ファイル、その他の様々な形式の音楽ファイルからのインポート機能があります。
- 高機能な音響効果の設定が可能です。（"Closet" から "Catacombs" まで）
- General MIDI と Beatnik Special Instrument のサンプルを提供しています。
- RMF ファイルやリニア オーディオ ファイルへの出力が可能です。
- JavaScript Window でスクリプトの作成が簡単にできます。（半自動的）

表示の一例：



Beatnik 社の Beatnik Editor アプリケーションは、以下の URL からダウンロードにて、購入することことができます。また、Beatnik Player for Pocket PC 公式サイト：http://www.beatnik.com/ipaq/ に情報が掲載されています。

URL: http://www.beatnik.com/software/

BeatnikPlayer プラグイン：

Beatnik のホームページや追加の音楽ファイルのページにて、インターラクティブに音楽を再生し、楽しむには、ご使用のブラウザに **Beatnik Player** プラグインをインストールする必要があります。Beatnik Player プラグインは、インストールするだけで、Beatnik や世界中のホームページで採用されているインターラクティブ音楽を再生することができます。また、国内外のアーティストが楽曲を提供する WEB リミックス eMix サイトでも何の設定も要らずに音楽を再生、リミックスすることができます。**Beatnik Player** プラグインをご使用のパソコンにインストールする

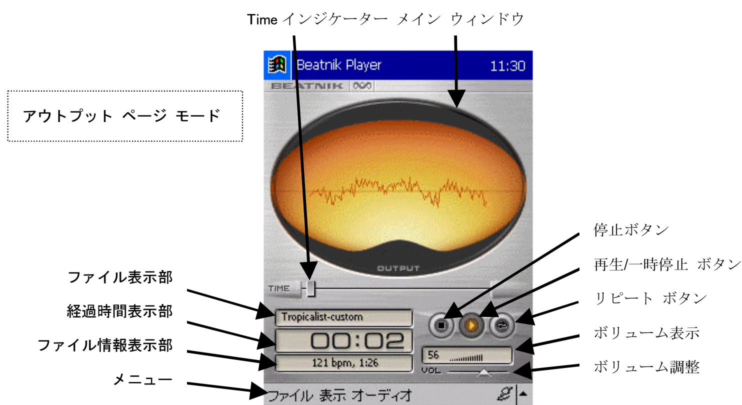
には、まず、インターネットにアクセスし、以下のアドレスから“ダウンロードページ”を開いて“beatnik-player-install.exe”ファイルをダウンロードしてください。次に、ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてインストール プログラムを起動し、画面の指示に従って作業を進めます。インストールが完了した後は、特別な設定や操作は一切必要ありません。Beatnik の音楽コンテンツが埋め込まれたホームページやサイトにアクセスするだけで、音楽やマウス ポインタの動きにあわせて効果音などが再生されます。

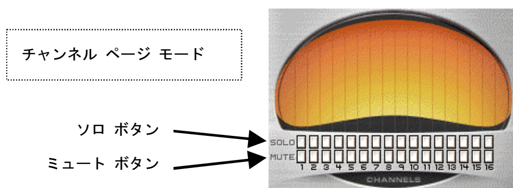
http://www.beatnik.com/japan/

Beatnik のインターラクティブ サウンドが体験できるページ：

http://www.beatnik.com/japan/

Beatnik Player for Pocket PC 各部の名称：





アウトプットページモード	機能概要
メイン ウィンドウ	再生中の曲の状況ををアウトプットまたは、チャネル モードで表示します。
Time インジケーター	再生中の曲の経過時間を位置情報として表示します。
ファイル表示部	ファイル名または曲のタイトルを表示します。
経過時間表示部	再生中の曲の経過時間を表示します。
ファイル情報表示部	再生中の曲のテンポ、周波数、総時間などの情報を表示します。
メニュー	Beatnik Player for Pocket PC のメニューを表示します。
停止ボタン	再生中の曲を停止します。
再生 / 一時停止 ボタン	曲の再生を開始します。再生中にクリックすると一時停止します。
リピート ボタン	再生中の曲を繰返し、再生します。
ボリューム表示	設定されているボリュームの値を表示します。
ボリューム調整	再生する曲のボリュームを設定します。

チャンネルページモード	（**MIDI** または **RMF** ファイルを再生時にのみ表示ができます。）
ソロ ボタン	チャンネルに対応する音源のみを再生します。複数選択することもできます。
ミュート ボタン	チャンネルに対応する音源をミュート（消音）します。

クイック 操作 ガイド：

Beatnik Player for Pocket PC では、様々な種類の音楽ファイルを再生することができます。音楽ファイルを再生するには以下の手順を参照してください。

1. iPAQ Pocket PC を起動し、スタート メニューのプログラムをポイントし、**Beatnik Player for Pocket PC** をタップして、起動します。
2. Beatnik Player for Pocket PC が起動したら、ファイル メニューから開く **...** コマンドを選択します。
3. 画面には、ファイル選択用のダイアログボックスが開き、Beatnik Player for Pocket PC で再生可能な音楽ファイルが表示されます。リストボックスから再生したいファイルの名前をタップして選択します。
4. ファイルを選択すると表示は自動的にBeatnik Player for Pocket PC のメイン ウィンドウに変わり、ファイルの再生が始まります。
5. お好みにより、ボリュームの調整やオーディオ メニューからエフェクト (音響効果) を選択し、音楽をお楽しみください。

また、以下の Beatnik Player for Pocket PC 公式サイトでは、**RMF** ファイルの試聴、ユーザー登録、オンライン リミックス **Mixman eMix** の紹介、**Mixman** 製品の紹介、高機能 RMF ファイル オーサリング ツール **BeatnikEditor** の紹介などを掲載しておりますので、是非一度アクセスしていただくことをお薦めいたします。

Beatnik Player for Pocket PC 公式サイト： http://www.beatnik.com/ipaq/

小遣い帳ソフト DMoney 操作説明書

Rev.C

支出入を記録する

1. [記録] メニューの [支出入 ...] をタップします。
2. [金額] に取引額を入力して、取引種別を選択します。記録する項目を、収入として記録する場合は、[収入として記録] をチェックします。
3. 必要に応じて日付を編集します。
4. 記録する項目に、分類項目を指定する場合は [分類項目] をタップし、一覧から項目を選択します。
5. 記録する項目に、取引先を指定する場合は [取引先] をタップし、一覧から項目を選択します。
6. 記録する項目を、個人的な支出入として記録したい場合は、[ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ] をチェックします。
7. 記録する項目を、削除操作から保護したい場合や [データの整理] を実行しても削除されないようにしたい場合は、[削除保護] をチェックします。
8. 入力した内容を記録したければ [OK] をタップします。



- 分類項目、取引先、取引方法は、予め登録しておくことができます。詳しくは、「取引先・分類項目・取引種別の編集」を参照して下さい。
- 登録されていない [分類項目]、[取引先] が入力されると自動的に登録されます。
- 頻繁に発生する支出入は、テンプレートとして登録すると、入力する手間を省くことができます。詳しくは、「テンプレート機能を利用する」を参照して下さい。
- [備考] には、最大 32 文字まで入力できます。
- 入力項目に応じて、自動的に入力パネルが切替ります。

購入品目を記録する

1. [記録] メニューの [購入品目 ...] をタップします。
2. [品目名] に購入品名を入力します。
3. [優先度] を選択します。数字が小さい程優先度が高いことを意味します。
4. [期限] をタップし、購入品目の購入期限を指定します。
5. [価格]、[数量]、[分類項目] を入力します。
6. 入力した内容を記録したければ [OK] をタップします。

テンプレート機能を利用する

頻繁に発生する支出入は、入力作業の手間を軽減する為に、テンプレートとして登録することをお勧めします。

登録したテンプレートは、[記録] メニューの [ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ] サブメニューの中に表示され、選択するだけで簡単に記録できます。

テンプレートを登録するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントし [ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄの編集 ...] をタップします。
2. [追加] をタップします。
3. [名前] に後から見ても分かり易いテンプレート名を入力します。

4. [金額]、[分類項目]、[取引先]、[取引種別] を入力します。必要であれば、[備考] を入力します。テンプレート名以外は、省略して登録できます。
5. 入力した内容を記録したければ [OK] をタップします。

テンプレートを編集するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントし [ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄの編集 ...] をタップします。
2. リストから編集したいテンプレートを選択します。
3. [編集] をタップします。
4. 編集を行います。
5. 編集内容を記録したければ [OK] をタップします。

テンプレートを削除するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントし [ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄの編集 ...] をタップします。
2. リストから削除したいテンプレートを選択します。
3. [削除] をタップします。
4. 削除を確認するメッセージが表示されるので、削除したければ [はい] を、中止したければ、[いいえ] をタップします。

登録したテンプレートを使うには ...

1. 記録したい日へ移動します。
2. [記録] メニューの [ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ] をポイントし、記録したいテンプレートを選択します。

記録した支出入を閲覧する

記録した支出入は、ストレージメモリ内のデータベースに記録されていますので、いつでも閲覧できるようになっています。

支出入の閲覧は、以下の三種類の画面で行い、切り替えは [表示] メニューから行います。それぞれの画面の特徴は、以下を参照して下さい。

月画面

月画面には、支出入合計表示と現金残高推移表示の二種類の表示モードがあります。これらは、いつでも切り替えて使用できます。

支出入合計を表示、現金残高推移を表示

支出入合計を表示したい場合は、[表示] メニューの [支出入を表示] を選択します。現金残高の推移を表示したい場合は、[表示] メニューの [残高推移を表示] を選択します。[支出入を表示] を選択した場合は、月画面では日付枠の上段に収入が、下段に支出が表示されます。[残高推移を表示] を選択した場合は、月画面の日付枠にその日までの残高推移が表示されます。



ステータスバーの金額は、左から表示している月の収入合計、支出合計、今までの累計残高が表示されます。

週画面

週画面は、月画面で選択した日を含む週を日付ごとに、左側に購入品目、右側に 1 日の収入合計、支出合計、残高を表示します。



- ステータスバーには、左からその週の収入合計、その週の支出合計、今までの累計残高が表示されます。
- 日付枠内の金額は、収入が緑色、支出が黒、残高はマイナスの場合は、赤色で表示されます。

日画面

日画面は、月画面で選択した日の購入品目を上段に、支出入項目を時間順に下段に一覧表示します。



ステータスバーには、左からその日の収入合計、支出合計、今までの累計残高が表示されます。
リストの表示項目は、好みの物を選択できます。詳しくは、オプション設定の「日画面」を参照して下さい。
支出と記録された項目は、金額がマイナス表示でリストに表示されます。

記録した支出入を絞り込んで表示する

設定した値と一致する項目だけを表示する、絞り込み表示機能は [表示] メニューの [分類項目による絞り込み]、[属性による絞り込み] コマンドで行います。絞り込み表示の優先順位は、分類項目、属性の順になります。

分類項目による絞り込み

1. [表示] メニューの [分類項目による絞込み] をポイントし、絞り込みたい分類項目を選択します。
2. 選択した分類項目によって絞り込み表示を行います。



[すべて表示] を選択すると、記録した時に設定した [分類項目] に関係なく、全ての項目を表示します。

属性による絞り込み

1. [表示] メニューの [属性による絞込み] をポイントし、属性を選択します。
2. 記録した支出入に設定した属性によって絞り込み表示を行います。



- 設定された値と一致する項目が無い場合は、画面に何も表示されませんが、これは誤動作ではありません。
- [すべて表示] を選択すると、記録した時の属性に関係なく、全ての項目を画面に表示します。
- [ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄのみ表示] を選択すると、ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ属性が設定された項目だけを画面に表示します。
- [削除保護のみ表示] を選択すると、削除保護属性設定された項目だけを画面に表示します。

記録した支出入の編集と削除

記録した支出入の編集・削除は日画面で行います。

記録した支出入を編集するには ...

1. 編集したい項目がある日画面に移動します。
2. リストから編集したい項目をタップします。
3. 編集を行います。
4. 編集内容を保存したければ [OK] タップします。

記録した支出入を削除するには ...

1. 編集したい項目がある日画面に移動します。
2. リストから削除したい項目をタップしたまま押さえます。
3. ポップアップメニューから [項目の削除] をタップします。
4. 削除の確認を求められるので、よければ [はい] を、中止したければ [いいえ] をタップします。

取引先・分類項目・取引種別の編集

よく利用する取引先や分類項目、取引種別は、あらかじめ登録しておくと記録作業が軽減されます。

取引先の編集

登録するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントして [取引先の編集...] をタップします。
2. [追加 ...] をタップします。
3. 新しい取引先名を入力します。
4. 入力した取引先名を、登録する場合は [OK] をタップします。

編集するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントして [取引先の編集...] をタップします。
2. リストから編集したい項目を選択して、[編集 ...] をタップします。
3. 名前の内容を編集します。

4. 編集した取引先名を、登録する場合は [OK] をタップします。

削除するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントして [取引先の編集...] をタップします。
2. リストから削除したい取引先を選択します。
3. [削除...] をタップします。削除の確認メッセージが表示されるので、削除したければ [はい] を、中止したければ [いいえ] をタップします。

分類項目の編集

登録するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントして [分類項目の編集...] をタップします。
2. [追加...] をタップします。
3. 新しい分類項目を入力します。
4. 入力した分類項目名を、登録する場合は [OK] をタップします。

編集するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントして [分類項目の編集...] をタップします。
2. リストから編集したい項目を選択して、[編集...] をタップします。
3. 名前の内容を編集します。
4. 編集した分類項目名を、登録する場合は [OK] をタップします。

削除するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントして [分類項目の編集...] をタップします。
2. リストから削除したい分類項目を選択します。
3. [削除...] をタップします。削除の確認メッセージが表示されるので、削除したければ [はい] を、中止したければ [いいえ] をタップします。

取引種別の編集

登録するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントし [取引種別の編集 ...] をタップします。
2. [追加 ...] をタップします。
3. 登録する取引種別の種類を [タイプ] から選択します。
4. [名前] に取引種別の登録名を入力します。
5. [タイプ] を [クレジット カード] にした場合は、[締め日] と [支払日] が現れるので、登録するクレジットカードの締め日と支払日を入力します。
6. 入力した内容で登録したければ [OK] をタップします。



[締め日] と [支払日] は、現在有効になっていませんが、将来の拡張の為に用意されています。

編集するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントし [取引種別の編集...] をタップします。
2. リストから編集したい取引種別を選択して、[編集 ...] をタップします。
3. 内容を編集します。
4. 編集した内容を記録したければ [OK] をタップします。

削除するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [項目の一覧] をポイントし [取引種別の編集...] をタップします。
2. リストから削除したい取引種別を選択します。
3. [削除 ...] をタップします。削除の確認メッセージが表示されるので、削除したければ [はい] を、中止したければ [いいえ] をタップします。

残高を修正する

残高修正機能は、変更前の残高と変更後の残高を差し引きして残高の修正を行います。

残高を修正するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [残高の修正 ...] をタップします。
2. [修正後] へ修正したい残高を入力します。ここへは、マイナス値も入力できます。
3. 変更前の残高と変更後の残高の差額を残高調整項目としてデータベースに記録します。
4. よければ [OK] をタップします。

リポート機能を活用する

リポート機能は、指定した期間の分類項目ごと、取引先ごと、取引種別ごとの集計を行う [期間集計] と、指定した年の支出入を月別に集計する [年間集計] と、取引種別をクレジットカードとして記録した項目を一覧表示する [クレジットカード] があります。それぞれの詳細は、以下を参照して下さい。

期間集計

1. 期間集計は、指定した期間の分類項目ごと、取引先ごと、取引種別ごとの取引金額を集計します。例えば、先週一週間の期間を指定して、取引先別の集計を行うと、その期間のどの取引先に対していくら支出入があったかを把握できます。
2. [ﾂｰﾙ] メニューの [リポート] をポイントし [期間集計] をタップします。
3. 集計する期間を [開始] と [終了] へ入力します。
4. [集計方法] から集計の方法を選択します。集計方法の詳細は、以下を参照して下さい。

分類項目ごとに集計する	指定した期間の項目を分類項目ごとに集計したい場合に選択します。
取引先ごとに集計する	指定した期間の項目を取引先ごとに集計したい場合に選択します。
取引種別ごとに集計する	指定した期間の項目を取引種別ごとに集計したい場合に選択します。

5. 指定した内容で集計したければ [OK] を、中止したければ [キャンセル] をタップします。
6. 集計が完了すると、[集計結果] として表示されます。

年間集計

1. 年間集計は、1 年間の取引金額を月ごとに集計します。月別の支出入を把握できます。
2. [ﾂｰﾙ] メニューの [リポート] をポイントし [年間集計] をタップします。
3. [年間集計] として表示されます。



他の年間集計を表示したい場合は、[年] を選択して下さい。

クレジット カード

取引種別がクレジットカードとして記録された支出入を一覧表示します。項目右側のチェックボックスをチェックすると、支払いが完了した項目としてマークできます。支払いが完了した項目は、逐次チェックして記録しておくと、現在の未払いカード支払金額を把握する事ができます。

クレジット カードリストを表示するには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [リポート] をポイントし [クレジットカード] をタップします。

項目を支払い済みにするには ...

2. リスト左側のチェックボックスをチェックします。
3. よければ [OK] をタップします。



チェックボックスをチェックしても、[再計算] をタップしないと未払い金額は変化しません。

不要データを整理する

不要データの整理機能を使うと、現在の残高を維持しながら指定期間のデータを削除できます。

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [ﾌｧｲﾙ] をポイントし [不要データの整理...] をタップします。
2. [開始] と [終了] に、データを削除する期間を設定します。
3. 削除の方法を選択します。削除方法の詳細は、以下を参照してください。

全て削除する	指定した期間のデータを全て削除します。このコマンドを実行しても、削除保護が設定されている項目は削除されないので注意して下さい。
ｸﾚｼﾞｯﾄ ｶｰﾄﾞ 以外は全て削除する	指定した期間のデータの中から、クレジットカード以外のデータを全て削除します。
未払いのｸﾚｼﾞｯﾄ ｶｰﾄﾞ 以外は全て削除する	指定した期間のデータの中で、未払いのクレジットカード以外全て削除します。

4. 現在の残高を維持したい場合は、[現在の残高を維持する] をチェックして下さい。これをチェックすると、対象期間の残高を残高修正項目として記録します。
5. 指定した内容でデータ整理を行う場合は [OK] を、中止したければ [キャンセル] をタップします。

インポート / エクスポート機能を利用する

インポート / エクスポート機能を使うと、Microsoft Money や家計簿ソフト ひかる、Microsoft Excel 等のソフトとデータ共有等が可能になります。詳細は、下記を参照して下さい。

インポート機能

インポート機能を使うと、以下の書式の CSV ファイルを DMoney へ取り込むことができます。この書式は、エクスポートで出力される CSV 形式と同じです。

yyyy/MM/dd hh:mm, 取引先 , 支払金額 . 収入金額 , 分類項目 , 取引種別 , 備考

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [ﾌｧｲﾙ] をポイントし [ｲﾝﾎﾟｰﾄ. . .] をタップします。
2. インポートするファイルを選択します。よければ [OK] を、中止したければ [キャンセル] をタップします。
3. ファイルのインポートに成功すると、何個のデータを取り込んだかを画面に表示します。
4. インポートファイルに誤りがある場合は､｢インポートされたファイルには、誤りがあります。｣ とメッセージが表示されます。



インポートする CSV ファイルに､登録されていない取引種別が記述されていると、インポートエラーになります。
半角の # で始まる行は、コメント行とみなされます。

エクスポート機能

エクスポート機能を使うと、指定期間の支出・収入をファイルへ出力できます。出力されたデータは、Microsoft Money や家計簿ソフトひかる、Microsoft Excel 等へインポートできます。

エクスポート可能なファイル形式

Microsoft Money	エクスポートタイプに、[Microsoft Money] を選択すると、Open Financial Exchange 形式で記録した支出入がエクスポートされます。エクスポートされるファイルには、OFX の拡張子が付いており、PC へ転送してダブルクリックするだけで、Microsoft Money へインポートされます。
家計簿ソフト ひかる	エクスポートタイプに、[金銭簿ひかる] を選択すると、タブ区切りのテキストファイルで記録した支出入がエクスポートされます。ひかるへのインポートの方法は、ひかるのヘルプを参照してください。
CSV	CSV 形式は、Microsoft Excel などの表計算ソフトでインポートできます。CSV 形式は、以下の書式でエクスポートされます。 日時 , 取引先 , 支払金額 , 収入金額 , 分類項目 , 取引種別 , 備考 例 1) 1999 年 4 月 1 日 9 時 10 分に、交通費として現金 260 円を阪急に支払った場合 1999/4/1 9:10, 阪急 ,260,0, 交通費 , 現金で支払い , 桜井 -> 梅田 例 2) 1999 年 4 月 2 日 13 時 05 分に、娯楽費として銀行から 20,000 円を住友銀行から引き出した場合 1999/4/2 13:05, 住友銀行 ,0,20000, 娯楽費 , 銀行から , 部品購入代

記録した支出入をエクスポートするには ...

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [ﾌｧｲﾙ] をポイントし [エクスポート...] をタップします。
2. [開始] と [終了] にデータをエクスポートする期間を設定します。
3. エクスポートタイプを選択します。よければ [OK] を、中止したければ [キャンセル] をタップします。
4. 出力先を設定します。表示されたファイル名でよければ [OK] をタップします。変更したい場合は、ファイル名を変更後、[OK] をタップします。

口座の管理

DMoney は、支出入を記録する為の口座を複数持つことができます。作成した口座は、切り替えて交互に使用できます。また、作成した口座は、削除することも可能です。

口座の新規作成

支出入を記録する為口座は、本体のストレージメモリの空き容量がある限り、作成できます。

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [口座の管理 ...] をタップします。
2. [新規] をタップします。
3. [口座名] に後から見ても分かり易い名前を入力して下さい。
4. [口座番号]、[初期残高] を入力します。
5. [口座の種類] は、当座預金の場合は [当座]、当座預金以外は [その他] をチェックして下さい。
6. 入力した名前で口座を作成したければ [OK] をタップします。

口座の切り替え

このコマンドは、現在使用している口座とは別の口座に支出入を記録したい場合に使用します。

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [口座の管理 ...] をタップします。
2. [切替] をタップします。
3. リストから切り替えたい口座を選択します。
4. よければ [OK] をタップします。

口座の削除

作成した口座を削除したい場合に使用します。

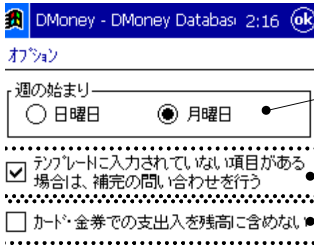
1. [ﾂｰﾙ] メニューの [口座の管理 ...] をタップします。
2. リストから削除したい口座を選択し、[削除] をタップします。
3. 削除の確認メッセージが表示されるので、削除したければ [はい] を、中止したければ [いいえ] をタップします。

オプション設定を行う

オプション設定では、月画面の始まりの曜日や休日、週・日画面のリスト表示など、好みに合わせて表示方法や動作などを変更できます。

全般 1

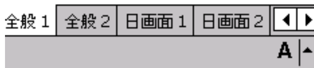
全般 1 では、始まりの曜日やテンプレートや残高に関係するカスタマイズが行えます。



始まり曜日を日曜日に設定する場合は、[週の始まり]を[日曜日]に、月曜日に設定する場合は[月曜日]に設定します。

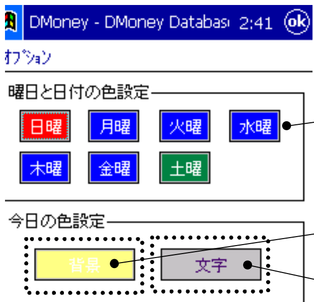
補完の問い合わせを行う場合は、チェックします。

カード・金券での支出入を残高に含めたくない場合は、チェックします。



全般 2

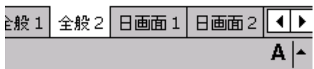
全般 2 では、曜日や日付の色のカスタマイズが行えます。詳細は、下記の説明を参照して下さい。



曜日の色とそれに対応する日付の色を変更する場合は、タップして色を選択します。

今日の背景色を変更する場合は、タップして色を選択します。

今日の文字色を変更する場合は、タップして色を選択します。



日画面 1

日画面の支出入リストには、好みの内容を表示できます。リストに表示できる項目は、以下の 7 種類となっています。

属性	記録した項目の属性を表示します。項目にﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ属性が設定されていれば“プ”が、削除保護の設定がされていれば“保”、支払種別がカードで、支払済みならば“済”と表示されます。
時間	記録した時の時間が表示されます。
種別	支払種別が表示されます。
備考	備考を表示します。
取引先	取引先を表示します。
分類項目	分類項目を表示します。
金額	金額を表示します。

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [ｵﾌﾟｼｮﾝ] をタップします。
2. [日画面 1] をタップします。
3. リストに表示したい項目をチェックします。
4. よければ [OK] ボタンをタップします。



[並べ替え順] は、時間をキーに昇順・降順で並べ替えが決定できます。

日画面 2

日画面の購入品目リストは、好みの内容を表示できます。リストに表示できる項目は、以下の 7 種類となっています。

優先度	優先度を表示します。数字が小さい程、優先度が高いことを意味します。
品名	購入品名を表示します。
期限	購入期限を表示します。
価格	購入予定価格を表示します。
数量	購入予定数量を表示します。
分類項目	分類項目を表示します。
備考	備考を表示します。

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [ｵﾌﾟｼｮﾝ] をタップします。
2. [日画面 2] をタップします。
3. リストに表示したい項目をチェックします。
4. よければ [OK] ボタンをタップします。

購入品目

購入品目リストには、好みの内容を表示できます。リストに表示できる項目は、[日画面 2] と同様となっています。

1. [ﾂｰﾙ] メニューの [ｵﾌﾟｼｮﾝ] をタップします。
2. [購入品目] をタップします。
3. リストに表示したい項目をチェックします。
4. よければ [OK] ボタンをタップします。

購入品目リスト

購入品目リストには、購入項目として記録された物がリスト形式で一覧表示されます。

購入品目を閲覧するには ...

1. [表示] メニューの [購入品目] をタップします。



購入品目が、優先度の高い順に一覧表示されます。
ステータスバーには、購入品目個数を表示しています。

購入品目を編集するには ...

1. [表示] メニューの [購入品目] をタップします。
2. リストから編集したい購入品目をタップします。
3. 編集を行います。
4. 購入した品目は、[購入済み] をチェックします。
5. 編集内容を保存したければ [OK] をタップします。

購入済みにするには ...

1. [表示] メニューの [購入品目] をタップします。
2. リストから編集したい購入品目をタップします。
3. [購入済み] をチェックします。
4. 編集内容を保存したければ [OK] をタップします。



日画面でも、購入済み品目にチェックする事が出来ます。

購入品目を削除するには ...

1. [表示] メニューの [購入品目] をタップします。
2. リストから削除したい購入品目をタップしたまま押さえます。
3. ポップアップメニューから [品目の削除] をタップします。
4. 削除の確認メッセージが表示されるので、削除したければ [はい] を、中止したければ [いいえ] をタップします。



日画面でも、購入品目を削除することが出来ます。

購入済み品目を削除するには ...

購入済みチェックされている項目を一括削除できます。

1. [表示] メニューの [購入品目] をタップします。
2. 購入済みチェックされている項目をタップしたまま押さえます。
3. ポップアップメニューから [購入済み品目の削除 ...] をタップします。
4. 削除の確認メッセージが表示されるので、削除したければ [はい] を、中止したければ [いいえ] をタップします。



日画面でも、購入済み品目を削除することが出来ます。

品目を支出として記録するには ...

購入済みがチェックされていない購入品目を、支出として記録することが出来ます。

1. [表示] メニューの [購入品目] をタップします。
2. リストから支出として記録したい項目をタップしたまま押さえます。
3. ポップアップメニューから [品目を支出として記録...] をタップします。
4. 選択した項目が、購入品目一覧から消去され、実行した日の支出へ記録されます。



日画面でも、品目を支出として記録することが出来ます。

購入済み品目を支出として記録するには ...

購入済みがチェックされている購入品目全てを、支出として記録することが出来ます。

1. [表示] メニューの [購入品目] をタップします。
2. 購入済みチェックされた項目をタップしたまま押さえます。
3. ポップアップメニューから [購入済み品目を支出として記録 ...] をタップします。

4. 購入済みチェックされた項目全てが購入品目一覧から消去され、実行した日の支出へ記録されます。



日画面でも、購入済み品目を支出として記録することが出来ます。

入力パネル

DPadCalc は、テンキーと簡易電卓の二種類の入力モードを備えた入力パネルです。

テンキーモードでは、数値の入力が行えます。このモードでは、ソフトキーボードと同様に、数字キーを押せば手前のアプリケーションのカーソル位置に、その値が入力されます。簡易電卓モードでは、整数の計算が可能です。計算結果は、手前のアプリケーションのカーソル位置へ挿入できます。また、計算結果に対して消費税を足したり、抜いたりすることも可能です。

テンキーモードに切替るには ...

1. 入力パネル左下にある [Calc] をタップします。
2. [Calc] の表示が、背景灰色で黒色の文字になったのを確認します。テンキーモードでは、簡易電卓モードで利用するボタンは、無効になっています。

簡易電卓モードに切り替えるには ...

1. 入力パネル左下にある [Calc] をタップします。
2. [Calc] の表示が黒地に、白文字（反転表示）になったのを確認します。

計算結果をアプリケーションへ挿入するには ...

計算を行い、入力パネル右下の [123] をタップすると、計算結果を手前のアプリケーションのカーソル位置へ挿入します。

消費税を足す・抜くには ...

計算した結果に、消費税を足す場合は、入力パネル左側の [+ 税]、抜く場合は [- 税] をタップします。消費税率や消費税の計算方法の設定は、[設定] の入力パネルの [ｵﾌﾟｼｮﾝ] で行います。

消費税率、計算方法を変更するには ...

1. スタートメニューの [設定] をタップします。
2. [個人] タブの [入力] をタップします。
3. [入力方法] タブの [入力方法] から [DPadCalc] を選択して、[ｵﾌﾟｼｮﾝ] をタップします。
4. 消費税率を変更する場合は、[消費税率] の値を変更します。消費税の計算方法を変更する場合は、[金額の計算] で計算方法を選択します。
5. よければ [OK] をタップします。

ユーザーサポートについて

DMoney のユーザーサポートは、電子メール又はホームページで行っています。

電子メールアドレス	support@dcollections.com
ホームページアドレス	http://www.dcollections.com/

Pocket PC 用画像ビューア
EasyViewer for iPAQ

1. ごあいさつ

このたびは、本製品をご使用いただきまして、誠にありがとうございます。

EasyViewer for iPAQ（以降、EasyViewer といいます）は、Pocket PC 用の画像ビューアです。本書は、EasyViewer の操作説明書です。EasyViewer をご使用のまえに、本書をお読みください。

おことわりとご注意

本製品を正規の使いかた以外の方法で使用したり、改変等を行った場合は、その動作について、新潟キヤノテック株式会社は一切責任を負いません。

お客様固有と思われる障害につきましては、弊社のサポート範囲外となります。

本製品は、個人として使用するほかは、著作権法上、新潟キヤノテック株式会社に無断で使用することはできません。

本製品のご使用に関して、直接または間接に生じる一切の損害（通常損害、特別損害およびその他一切の損害）について、新潟キヤノテック株式会社は責任を負いません。ご了承ください。

本書中の画面のイラストについて実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

2. 本製品の特徴

- EasyViewerは、Pocket PCで画像を表示するためのソフトウェアです。
- JPEG 形式（EXIF 形式を含みます）およびビットマップ形式、FlashPix 形式の画像を表示できます。
- Pocket PC（メインメモリ）内の画像だけではなく、デジタルカメラで撮影した画像が記録されているメモリカード（「DCF」および「CIFF」フォーマット）内の画像を表示することができます。
- 画像の表示モードには、インデックス表示、一枚表示、一枚＋インデックス表示があります。
- 画像をスライドショーで閲覧できます。
- Microsoft Windows Media Player for Pocket PC（以降、Windows Media Player といいます）を起動することができます。
- JPEG 形式（EXIF 形式を含みません）および HTML 形式で画像を保存できます。
- 画像の上に手書きで文字や線を描くことができます。
- EasyViewer で選択した画像をメールに添付したり、赤外線で送信できます。

3. 起動

3.1. EasyViewer を起動する

1. ［スタート］メニューから［プログラム］メニューを選択します。
2. 「EasyViewer」アイコンをタップします。



EasyViewer が起動します。



ファイルエクスプローラで画像ファイルをタップしてEasyViewerを起動することもできます。その場合、［表示］メニューの［オプション］で画像形式と EasyViewer を関連付けます。

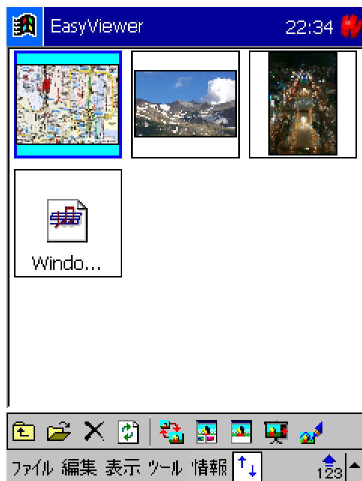
4. 画像を表示する

4.1. 表示モードについて

EasyViewer では、インデックス表示、一枚表示、一枚+インデックス表示の 3 つの方法で画像を表示できます。

インデックス表示

複数の画像が一覧表示されますから、画像の検索に便利です。画面には、画像および画像が入っているフォルダが表示されます。画像が入っていない余計なフォルダは表示されません。



一枚表示

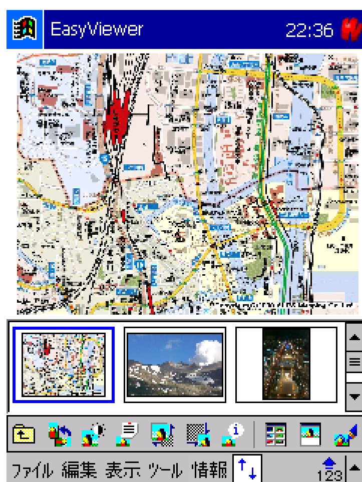
画面に画像が 1 枚だけ表示され、画像の拡大／縮小が可能です。



一枚+インデックス表示

一枚表示とインデックス表示が混在した表示モードです。

インデックス表示領域でタップした画像が一枚表示になります。





- ■ Windows Media Player 7 がインストールされている場合、インデックス表示には、Windows Media Player 7 対応の音声／動画ファイル、およびそれらのファイルが入っているフォルダが表示されます。ただし、Windows Media Player 7 より前のバージョンの Windows Media Player がインストールされている場合は、音声ファイルのみが表示され、動画ファイルは表示されません。
- ■ 音声／動画ファイルの表示／非表示は、［表示］メニューの［オプション］で変更できます。

4.2. 表示モードを切り替える

4.2.1. インデックス表示から他の表示モードへ切り替える

インデックス表示から他の表示モードへ切り替えるには、表示したい画像をタップします。または、表示したい画像にフォーカスを当て、［表示］メニューから［一枚表示］または［一枚+インデックス表示］を選択しても、画像の表示モードが切り替わります。



- フォーカスについては、「5.1. インデックス表示で画像を選択する」をお読みください。
- 画像をタップして表示モードを変更した場合、［表示］メニューの［オプション］の設定により、一枚表示と一枚＋インデックス表示のいずれかの表示モードに切り替わります。
- 画像のタイトルをタップしても、表示モードは変わりません。画像のタイトルをタップすると、画像のフルパス（画像の保存場所と名前）が表示されます。

4.2.2. 一枚表示から他の表示モードへ切り替える

一枚表示からインデックス表示へ切り替えるには､画像をタップします。［表示］メニューから［インデックス表示］を選択しても、インデックス表示に切り替わります。

一枚表示から一枚＋インデックス表示にするには､［表示］メニューから［一枚＋インデックス表示］を選択します。

4.2.3. 一枚＋インデックス表示から他の表示モードへ切り替える

一枚＋インデックス表示からインデックス表示へ切り替えるには、一枚表示の画像をタップします。［表示］メニューから［インデックス表示］を選択しても、インデックス表示に切り替わります。

一枚＋インデックス表示から一枚表示にするには､［表示］メニューから［一枚表示］を選択します。

4.2.4. 画像のタップで切り替わる表示モードを選択する

インデックス表示で、画像をタップしたときに切り替わる表示モードをお好みで選択できます。

1. ［表示］メニューから［オプション］を選択します。
2. ［表示］プロパティシートが表示されます。
3. 「一枚表示」または「一枚＋インデックス表示」のいずれかを選択します。
4. ［OK］ボタンをタップします。

4.3. 他の画像を表示する

4.3.1. インデックス表示で他の画像を表示する

画面右側にスクロールバーが現れている場合は、表示されていない画像がありますので、スクロールバーをタップしてスクロールします。

4.3.2. インデックス表示で他のフォルダの画像を表示する

上の階層のフォルダ内の画像を表示するには、目的のフォルダが表示されるまで、［ファイル］メニューから［一つ上のフォルダへ］を選択します。フォルダのアイコンをタップすると、そのフォルダの中の画像が表示されます。

4.3.3. 一枚表示で他の画像を表示する

一枚表示の場合、［前表示］ボタンまたは［次表示］ボタンを使用して、インデックス表示の並び順に画像を見ることができます。

■ ［前表示］ボタンをタップすると、インデックス表示上の前の画像が表示されます。

■ ［次表示］ボタンをタップすると、インデックス表示上の次の画像が表示されます。

4.3.4. 一枚＋インデックス表示で他の画像を一枚表示にする

他の画像を一枚表示にするには、画面下のインデックス表示領域で目的の画像をタップします。



4.3.5. 一枚＋インデックス表示でインデックス表示領域に他の画像を表示する

画面下のインデックス表示領域の右側にスクロールバーが現れている場合は、表示されていない画像がありますので、スクロールバーをタップしてスクロールします。

4.3.6. 一枚＋インデックス表示で他のフォルダの画像を表示する

上の階層にあるフォルダ内の画像をインデックス表示領域に表示するには、目的のフォルダが表示されるまで、［ファイル］メニューから［一つ上のフォルダへ］を選択します。インデックス表示領域のフォルダのアイコンをタップすると、そのフォルダの中の画像を表示できます。

4.3.7. 画像を開く

［ファイル］メニューの［開く］から、画像ファイルを直接指定して表示することができます。インデックス表示の場合は、一枚表示または一枚＋インデックス表示へ表示モードが切り替わります。

1. ファイル］メニューから［開く］を選択します。
2. ［開く］ダイアログが表示されます。［種類］から画像の種類を選択します。
3. 画像を選択します。
   選択した画像が表示されます。



［ファイル］メニューの［開く］から表示できる画像は、Pocket PC（メインメモリ）およびメモリカードの各「My Documents」フォルダ内の画像です。「My Documents」フォルダ以外にある画像は、［ファイル］メニューの［開く］から表示できません。

4.3.8. 画像ファイルから EasyViewer を起動する

ファイルエクスプローラ上の画像ファイルから EasyViewer を起動し、その画像を表示する場合は、画像形式と EasyViewer を関連付けます。

1. ［表示］メニューから［オプション］を選択します。
2. ［関連付け］タブをタップします。
3. ［関連付け］プロパティシートが表示されます。

4. EasyViewer と関連付ける画像形式をオン、関連付けない画像形式をオフにします。
5. ［OK］ボタンをタップします。

4.4. デジタルカメラで撮影した画像を表示する

デジタルカメラで撮影した画像が入っているメモリカード内の画像を表示できます。

1. デジタルカメラからメモリカードを取り出し、Pocket PC のメモリカードスロットへ挿入します。
   メモリカードの取り出しについてはデジタルカメラの説明書、メモリカードの挿入については Pocket PC の説明書をお読みください。
2. EasyViewer を起動します。
3. 一枚表示の場合は、インデックス表示または一枚+インデックス表示に表示モードを切り替えます。
4. 一番上の階層の一覧が表示されるまで、［ファイル］メニューから［一つ上のフォルダへ］を選択します。
5. 一番上の階層まで移動すると、デジタルカメラのアイコンが描かれているフォルダ（「DCIM」または「DC97」という名前）が表示されます。このフォルダがデジタルカメラのメモリカードを示すフォルダです。「DCIM」または「DC97」フォルダをタップします。
6. メモリカードに記録されている画像が表示されます。
   デジタルカメラによっては、「DCIM」および「DC97」フォルダの下に「106CANON」や「CTG_0010」などのフォルダがありますから、画像が表示されるまでフォルダを開いてください。



「DCIM」フォルダはそのメモリカードが「DCF」フォーマットで記録されている場合に表示され、「DC97」フォルダは「CIFF」で記録されている場合に表示されます。EasyViewer では「DCF」および「CIFF」フォーマットで記録されているメモリカードの画像を表示することができます。メモリカードのフォーマットについては、デジタルカメラの説明書をお読みください。

---

5. 画像の操作

5.1. インデックス表示で画像を選択する

インデックス表示では、フォーカスを当てている画像、または選択している画像に対して、さまざまな操作を行うことができます。画像にフォーカスを当てたり、選択すると、画像の背景や枠の色などが変わりますので、フォーカスが当たっている画像や選択画像がひとめでわかります。

■ タイトルの背景が紺色の画像に、フォーカスがあたっています。

■ 画像の背景が水色の画像が、選択されている画像です。



■ 一枚表示では、表示している画像に対して操作を行うことができます。

■ 一枚+インデックス表示では、一枚表示にしている画像に対して操作を行うことができます。

5.1.1. 画像にフォーカスを当てる

次のいずれかの方法で画像にフォーカスを当てることができます。

画像にフォーカスを当てると、その画像は選択状態になりますので、画像を 1 枚だけ選択する場合も次のいずれかの操作を行ってください。

■ 「ナビゲーション／アクション」キーを押します。
押したキーの方向の画像にフォーカスが移動します。たとえば、左のキーを押すと左の画像へフォーカスが移動します。

■ ソフトウェアキーボードを表示し、いずれかの矢印キーを押します。
押したキーの方向の画像にフォーカスが移動します。たとえば、左のキーを押すと左の画像へフォーカスが移動します。

画像にフォーカスが当たると、その画像を囲む枠やタイトルの背景の色が変わります。

■ ［表示］メニューの［サイズ］から［大］を選択している場合は、フォーカスが当たっている画像のタイトルの背景が紺色なります。

■ ［表示］メニューの［サイズ］から［小］を選択している場合は、フォーカスが当たっている画像を囲む枠が青色になります。

フォーカスを当てている画像に実行できる機能

フォーカスを当てている画像に対しては、以下の機能を実行できます。

■ 画像の回転および反転

■ 画像の明るさの調整

■ 画像（JPEG 形式）の保存

■ コメントの編集

■ 一枚表示または一枚＋インデックス表示への切り替え

■ 画像への手書き

■ 画像のメール添付

■ 赤外線による送信

■ 画像情報の表示

■ Windows Media Player の起動（Windows Media Player 対応のファイルの場合）



フォーカスが当たっている画像が選択状態にない場合、フォーカスを当て直すと、フォーカスを当てた画像が選択状態になります。

5.1.2. 画像を選択する

■ 1 枚の画像を選択する

次のいずれかの方法で 1 枚の画像を選択できます。

❏ フォーカスを当てると、その画像が選択状態になりますので、画像にフォーカスを当てます。

❏ 選択したい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［選択］を選択します。

■ 複数の画像を選択する

次のいずれかの操作で画像を選択します。画像を選択すると、画像の背景が水色になります。

❑ 選択したい画像の上をドラッグします。
スタイラスペンを置いた場所から、スタイラスペンを離した場所までの画像が選択されます。

❑ 「ナビゲーション／アクション」キーを押したまま、目的の画像をタップしていきます。

❑ ［編集］メニューから［全て選択］を選択すると、現在表示しているフォルダ内の画像を全て選択できます。

■ 画像の選択を解除する

画像の選択を解除するには、次のいずれかの操作を行います。

❑ 「ナビゲーション／アクション」キーを押したまま、選択されている画像をタップすると、選択が解除されます。

❑ ［編集］メニューから［選択解除］を選択すると、全ての選択を解除できます。

■ 選択している画像に対して実行できる機能

選択している画像に対しては、以下の機能を実行できます。

❑ 画像（HTML 形式）の保存

❑ 画像の削除

❑ コメントの削除

5.2. インデックス表示でインデックス画像の大きさを変更する

インデックス表示で画像の大きさを変更するには、［表示］メニューの［サイズ］から［大］または［小］のいずれかを選択します。

5.3. 一枚表示の画像の表示サイズを変更する

一枚表示または一枚＋インデックス表示の一枚表示の画像の拡大／縮小が可能です。

■ 画像全体を表示するには、[表示] メニューの [サイズ] から [全体表示] を選択します。

■ 画像を等倍で表示するには、[表示] メニューの [サイズ] から [100%] を選択します。

■ 画像を 10%拡大表示するには、[表示] メニューの [サイズ] から [ズームイン] を選択します。

■ 画像を 10%縮小表示するには、[表示] メニューの [サイズ] から [ズームアウト] を選択します。

■ 数値を指定して画像の表示サイズを変更するには、[表示] メニューの [サイズ] から [倍率設定] を選択します。[倍率設定] ダイアログが表示されますので、画像の表示倍率を設定します。



一枚表示および一枚+インデックス表示は、画像の拡大/縮小により、一枚表示と一枚+インデックス表示が自動的に切り替わります。画像の拡大により、一枚+インデックス表示の一枚表示領域に画像が収まらなくなると、インデックス表示領域が隠れ、一枚表示になります。一枚表示領域に画像が収まる倍率まで画像が縮小されると、インデックス表示領域が現れ、一枚+インデックス表示になります。

5.4. 画像を並び替える

インデックス表示の画像を、ファイル名順または更新日付順、撮影日付順に並び替えることができます。

1. インデックス表示の [表示] メニューの [整列] から並び順を選択します。
2. 選択した並び順で画像が並び替わります。

5.5. インデックス表示の画像のタイトルを変更する

インデックス表示で、[表示] メニューの [サイズ] から [大] を選択している場合、画像の下にタイトルとして、ファイル名または更新日付、撮影日付のいずれかを表示できます。

1. インデックス表示の [表示] メニューの [タイトル] からタイトルの種類を選択します。
2. 選択したタイトルが表示されます。

5.6. 画像のパスを表示する

インデックス表示で、［表示］メニューの［サイズ］から［大］を選択している場合、画像の下にタイトルが表示されます。タイトルをタップアンドホールドすると、その画像のフルパス（画像の名前と保存場所）が表示されます。



5.7. 画像を回転する

1. インデックス表示の場合は、回転させたい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから回転方法を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、［編集］メニューから回転方法を選択します。
2. 以下のいずれかの方法で画像を回転できます。
   - ❏ ［左回転］を選択すると、左方向に 90 度回転します。
   - ❏ ［右回転］を選択すると、右方向に 90 度回転します。



- ■ インデックス表示で、[表示]メニューの[サイズ]から[大]を選択している場合、回転した画像のタイトル部分にマークがつきます。
- ■ 画像の回転の設定は一時的なものです。他のフォルダの画像を表示したり、[表示]メニューから[最新の情報に更新]を選択すると、回転の設定は解除されます。回転の設定をその画像で保持したい場合は、JPEG 形式のファイルに保存してください。
- ■ インデックス表示の場合、目的の画像にフォーカスを当て、[編集]メニューから回転方法を選択する方法もあります。

5.8. 画像を反転する

1. インデックス表示の場合は、反転させたい画像にフォーカスを当て、[編集]メニューから反転方法を選択します。一枚表示または一枚+インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、[編集]メニューから反転方法を選択します。
2. 以下のいずれかの方法で画像を反転できます。
   - ❏ [上下反転]を選択すると、上下が反転します。
   - ❏ [左右反転]を選択すると、左右が反転します。



- ■ インデックス表示で、[表示]メニューの[サイズ]から[大]を選択している場合、反転した画像のタイトル部分にマークがつきます。
- ■ 画像の反転の設定は一時的なものです。他のフォルダの画像を表示したり、[表示]メニューから[最新の情報に更新]を選択すると、反転の設定は解除されます。反転の設定をその画像で保持したい場合は、JPEG 形式のファイルに保存してください。

5.9. 画像の明るさを調整する

1. インデックス表示の場合は、明るさを調整したい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから[明るさ調整]を選択します。一枚表示または一枚+インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、[編集]メニューから[明るさ調整]を選択します。
2. [明るさ調整]ダイアログが表示されます。
3. スライドバー中央のつまみを右または左へ移動して明るさを調整します。

- ❑ 画像を明るくしたい場合は、スライドバー中央のつまみを右（「明るく」の方向）へ移動します。
- ❑ 画像を暗くしたい場合は、スライドバー中央のつまみを左（「暗く」の方向）へ移動します。

4. ［OK］ボタンをタップします。



- ■ インデックス表示で、［表示］メニューの［サイズ］から［大］を選択している場合、明るさを調整した画像のタイトル部分にマークがつきます。
- ■ 画像の明るさの設定は一時的なものです。他のフォルダの画像を表示したり、［表示］メニューから［最新の情報に更新］を選択すると、明るさの設定は解除されます。明るさの設定をその画像で保持したい場合は、JPEG 形式のファイルに保存してください。
- ■ 256 色以下のビットマップ形式の画像の場合、［明るさ調整］を実行しても効果はありません。
- ■ インデックス表示の場合、目的の画像にフォーカスを当て、［編集］メニューから［明るさ調整］を選択する方法もあります。

5.10. 画像情報を表示する

画像のサイズや色数、ファイルの更新日時などの画像情報を表示できます。

1. インデックス表示の場合は、情報を確認したい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［画像情報］を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、［情報］メニューから［画像情報］を選択します。
2. 画像の情報が表示されます。



インデックス表示の場合、目的の画像にフォーカスを当て、［情報］メニューから［画像情報］を選択することもできます。

---

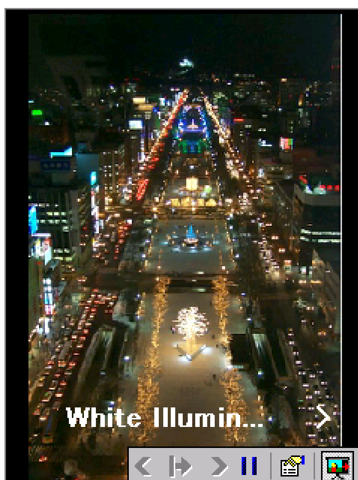
6. 画像をスライドショーで閲覧する

画像をスライドショーで閲覧できます。スライドショー表示では、一定の間隔で画像を変更したり、手動で画像を変更することができます。



- インデックス表示および一枚＋インデックス表示の場合、画面に表示しているフォルダ内の画像がスライドショーで表示されます。
- 一枚表示の場合は、画面に表示している画像が入っているフォルダ内の画像がスライドショーで表示されます。
- いずれの表示モードの場合も、他のフォルダ内の画像はスライドショーで表示されません。

6.1. スライドショーを実行する



1. ［表示］メニューから［スライドショー］を選択します。
2. スライドショーが始まります。
   - ❏ 一時停止するには、スライドショー画面をタップします。または、タップアンドホールドし、ポップアップメニューから［一時停止］を選択します。ツールバーの［一時停止］ボタンをタップしても、停止できます。
   - ❏ 再開するには、スライドショー画面を再度タップします。または、タップアンドホールドし、ポップアップメニューから［再開］を選択します。ツールバーの［再開］ボタンをタップしても、スライドショーを再開できます。

- ❑ スライドショーの表示方法を変更するには、ツールバーの をタップします。
  表示方法の変更については、「6.3. スライドショーの表示方法を設定する」をお読みください。

3. スライドショーをやめるには、スライドショー画面でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［戻る］を選択します。ツールバーの［戻る］ボタンをタップしても、元の表示モードへ戻ります。



ツールバーは、［スライドショー設定］の［ツールバー］プロパティシートで、表示／非表示および表示位置を変更できます。

6.2. 手動でスライドショーを実行する

1. ［表示］メニューから［スライドショー］を選択します。
2. スライドショーが始まります。
3. スライドショー画面でタップします。または、スライドショー画面でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［一時停止］を選択するか、ツールバーの［一時停止］ボタンをタップします。
4. スライドショーが停止します。
   - ❑ 前の画像を表示するには、タップアンドホールドし、ポップアップメニューから［前表示］を選択します。または、ツールバーの［前表示］ボタンをタップします。
   - ❑ 次の画像を表示するには、タップアンドホールドし、ポップアップメニューから［次表示］を選択します。または、ツールバーの［次表示］ボタンをタップします。
   - ❑ 自動表示へ戻るには、スライドショー画面でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［再開］を選択します。ツールバーの［再開］ボタンをタップしても、スライドショーが再開します。

5. スライドショーの表示方法を変更するには、ツールバーのをタップします。
表示方法の変更については、次の「6.3. スライドショーの表示方法を設定する」をお読みください。
6. スライドショーをやめるには、スライドショー画面でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［戻る］を選択します。ツールバーの［戻る］ボタンをタップしても、元の表示モードへ戻ります。



ツールバーは、［スライドショー設定］の［ツールバー］プロパティシートで、表示／非表示および表示位置を変更できます。

6.3. スライドショーの表示方法を設定する

6.3.1. 画像の表示方法を設定する

1. ［表示］メニューから［スライドショー］を選択します。
2. スライドショーが始まります。
3. スライドショー画面でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［設定］を選択します。または、ツールバーの［設定］ボタンをタップします。
4. ［画面］プロパティシートが表示されます。
5. 表示倍率で画像の大きさを設定します。
   - ❑ 画像の縦横比を維持して、画面に合わせる場合は、［画面に合わせる］を選択します。
   - ❑ 画面一杯に画像を表示する場合は、［空白領域を表示しない］を選択します。
6. 画像のファイル名を表示する場合は［ファイル名を表示する］をオン、表示しない場合はオフにします。
7. 画像のファイル名を表示する場合、その文字の色を［色変更］ボタンをタップして色を選択します。
8. スライドショーの実行または停止の状態を画面に表示する場合は［状態を示すマークを表示する］をオン、表示しない場合はオフにします。

［状態を示すマークを表示する］をオンにした場合、スライドショーを実行している場合は、画面右下に「>」が表示され、停止している場合は「｜｜」が表示されます。

9. 画面の向きを［縦］と［横］のどちらにするかを設定します。
10. ［OK］ボタンをタップします。

6.3.2. 画像の表示間隔を設定する

1. ［表示］メニューから［スライドショー］を選択します。
2. スライドショーが始まります。
3. スライドショー画面でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［設定］を選択します。または、ツールバーの［設定］ボタンをタップします。
4. ［画面］プロパティシートが表示されます。
5. ［間隔］タブをタップします。
6. ［間隔］プロパティシートが表示されます。
7. ［画像を表示する間隔］を設定します。
8. ［OK］ボタンをタップします。

6.3.3. ツールバーの表示を設定する

スライドショー画面には、操作を行うためのツールバーが表示されます。

このツールバーの表示の有無や表示位置を変更できます。

1. ［表示］メニューから［スライドショー］を選択します。
2. スライドショーが始まります。
3. スライドショー画面でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［設定］を選択します。または、ツールバーの［設定］ボタンをタップします。
4. ［画面］プロパティシートが表示されます。
5. ［ツールバー］タブをタップします。
6. ［ツールバー］プロパティシートが表示されます。
7. ツールバーを表示する場合は[一枚表示、スライドショー表示でツールバーを表示する］をオン、表示しない場合はオフにします。
8. ［表示する位置］でツールバーの表示位置を設定します。
9. ［OK］ボタンをタップします。

7. 音声／動画ファイルを実行する

7.1. Microsoft Windows Media Player for Pocket PC を起動する

Windows Media Player 7 がインストールされている場合、EasyViewer の画面には、Windows Media Player 7 に対応した音声 / 動画ファイルが表示されます。そのファイルをタップするだけで、EasyViewer から Windows Media Player 7 を起動し、音声 / 動画ファイルを実行できます。ただし、Windows Media Player 7 より前のバージョンの Windows Media Player がインストールされている場合は、EasyViewer の画面には、音声ファイルだけが表示され、動画ファイルは表示されません。

1. 一枚表示の場合は、インデックス表示または一枚＋インデックス表示に、表示モードを変更します。
   インデックス表示または一枚＋インデックス表示の場合は次の手順へ進んでください。
2. 一覧で Windows Media Player に対応しているファイルをタップします。
3. Windows Media Player が起動し、ファイルが実行されます。



音声／動画ファイルの表示／非表示は、［表示］メニューの［オプション］で変更できます。

7.2. 音声／動画ファイルの表示を設定する

音声／動画ファイルの表示の有無を変更できます。

1. ［表示］メニューから［オプション］を選択します。
2. ［音声・動画］タブをタップします。
3. ［音声・動画］プロパティシートが表示されます。
4. 音声／動画ファイルを画面に表示する場合は［音声・動画ファイルを表示する］をオンに設定し、表示しない場合はオフに設定します。
5. ［OK］ボタンをタップします。

ここでの設定の変更は、インデックス表示で［表示］メニューから［最新の情報に更新］を選択するか、または他のフォルダの画像を表示すると有効になります。

8. 画像にコメントをつける

画像にコメントをつけることができます。



- ■ Windows Media Player 7 がインストールされている場合、EasyViewer の画面には、Windows Media Player 7 に対応した音声／動画ファイルが表示されますので、音声／動画ファイルにもコメントをつけることができます。
- ■ Windows Media Player 7 より前のバージョンの Windows Media Player がインストールされている場合、EasyViewer の画面には、Windows Media Player に対応した音声ファイルが表示されますので、音声ファイルにもコメントをつけることができます。

8.1. コメントをつける

1. インデックス表示の場合、コメントをつけたい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［コメント編集］を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、［編集］メニューから［コメント編集］を選択します。
2. ［コメント編集］ダイアログが表示されます。
3. コメントを入力します。
4. ［入力］ボタンをタップします。



- ■ インデックス表示で、［表示］メニューの［サイズ］から［大］を選択している場合、画像にコメントをつけると、画像のタイトル部分にマークが表示されます。
- ■ インデックス表示の場合、目的の画像にフォーカスを当て、［編集］メニューから［コメント編集］を選択する方法もあります。

8.2. コメントを変更する

1. インデックス表示の場合、コメントを変更したい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［コメント編集］を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、［編集］メニューから［コメント編集］を選択します。
2. ［コメント編集］ダイアログが表示されます。
3. コメントを変更します。
4. ［入力］ボタンをタップします。



インデックス表示の場合、目的の画像にフォーカスを当て、［編集］メニューから［コメント編集］を選択する方法もあります。

8.3. コメントを削除する

1. インデックス表示の場合､コメントを削除したい画像を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、次の手順へ進んでください。
2. ［編集］メニューから［コメント削除］を選択します。
3. コメントが削除されます。



- 複数の画像を選択して､その画像のコメントを一括削除することができます。
- コメントの内容を確認してから削除したい場合は､［コメント編集］ダイアログの［削除］ボタンをタップしてください。

9. 画像の上に手書きで文字や線を描く

画像の上に手書きで文字や線を描くことができます。

1. インデックス表示の場合、手書きしたい画像にフォーカスを当てます。一枚表示の場合または一枚＋インデックス表示の場合は、次の手順へ進んでください。
2. ［編集］メニューから［手書きペイント］を選択します。
3. 手書きペイント画面が表示されます。
   - ❑ 画像の上にスタイラスペンで手書きします。
     余白部分にも手書きできますが、手書きの内容と画像を重ね合わせて保存する際、余白に描いた内容は破棄されます。
   - ❑ 線の太さは､［ツール］メニューから選択します。
   - ❑ 線の色は､［ツール］メニューから［色変更］を選択して変更します。
   - ❑ 手書きの内容を取り消すには､［ツール］メニューから［元に戻す］を選択します。
     ひとつ前の描画を取り消すことができます。

- ❑ 手書きの内容を全て消去するには、［ツール］メニューから［クリア］を選択します。
- ❑ 手書きの内容を画像に重ね合わせて保存するには、［ファイル］メニューの［保存］から［画像の保存］を選択します。画像の保存については、「10.1. 画像を JPEG 形式のファイルで保存する」をお読みください。

4. 操作が終了したら、ツールバーの［戻る］ボタンをタップするか、または［表示］メニューから表示モードを選択します。



- ■ 手書きの内容は、手書きペイント画面で確認できます。その他の表示モードでも画像と手書きを重ね合わせて表示したい場合は、手書きした画像を別ファイルに保存してください。
- ■ 手書きの内容は、手書きペイント画面から他の表示モードへ切り替えたときに、画像とは別ファイルに保存されます。画像と重ね合わせて 1 枚の画像として保存したい場合は、手書きペイント画面の［ファイル］メニューの［保存］から［画像の保存］を選択してください。
- ■ 手書きの内容は、［ツール］メニューの［元に戻す］を繰り返し実行するか、もしくは、［ツール］メニューの［クリア］を選択することで、全て消去することができます。ただし、画像と重ね合わせて保存した手書きの内容は、消去することはできません。
- ■ インデックス表示で、［表示］メニューの［サイズ］から［大］を選択している場合、手書きした画像のタイトル部分にマークが表示されます。
- ■ 画面の余白部分にも手書きできますが、その画像の保存時に余白部分の手書きは破棄されます。
- ■ 手書きペイント画面では、画像の回転や反転、明るさ調整、コメント編集、画像情報の表示、画像の表示倍率の変更の各操作を行うことができます。

---

10. 画像を保存する

画像を JPEG 形式のファイルに保存したり、画像と画像についてるコメントを HTML 形式で保存することができます。



- 画像および HTML 形式ファイルの保存先は、Pocket PC（メインメモリ）またはメモリカードの各「My Documents」フォルダの下になります。それ以外の場所には、画像を保存できません。他の場所に画像を保存したい場合は、一旦「My Documents」フォルダの下に画像を保存し、ファイルエクスプローラで目的の場所へ移動してご使用ください。
- 手書きペイント画面では、JPEG 形式画像の保存はできますが、HTML 形式ファイルの保存はできません。
- 手書きペイント画面で JPEG 形式の画像に保存した場合、現在表示している画像に手書きの内容が重ね合わせて保存されます。

10.1. 画像を JPEG 形式のファイルで保存する

1. インデックス表示の場合、JPEG 形式で保存したい画像にフォーカスを当てます。一枚表示または一枚＋インデックス表示、手書きペイント画面の場合は、次の手順へ進んでください。
2. ［ファイル］メニューから［保存］を選択します。
3. ［保存］メニューから［画像の保存］を選択します。
4. ［名前を付けて保存］ダイアログが表示されます。
5. ［名前］に画像のファイル名を入力します。
6. ［種類］から保存形式を選択します。
7. ［フォルダ］から保存先のフォルダを選択します。
   - ［フォルダ］から「なし」を選択すると、「My Documents」フォルダの下に保存されます。
   - 「なし」以外を選択すると、「My Documents」フォルダの下の、選択したフォルダが保存先になります。たとえば、［フォルダ］に「ビジネス」を選択すると、「My Documents」フォルダの下の「ビジネス」フォルダに保存されます。

8. ［場所］から保存先のメモリを選択します。
   画像は、保存先のメモリの各「My Documents」フォルダに保存されます。保存先のメモリに「My Documents」フォルダが無い場合でも、「My Documents」フォルダを作成して保存します。たとえば、［フォルダ］に「ビジネス」を選択し、［場所］で［メモリカード］を選択すると、メモリカード内の「My Documents」フォルダ下の「ビジネス」フォルダに画像が保存されます。
9. ［OK］ボタンをタップします。
10. ［保存設定］ダイアログが表示されます。
11. ［画像サイズ］から画像の大きさを選択します。
12. ［画質］から画像の品質を選択します。
    ファイル容量を小さくしたい場合は「低画質」を選択し、品質を優先したい場合は「高画質」を選択します。
13. ［保存］をタップします。



256 色以下のビットマップ形式の画像を保存すると、白黒画像になります。

10.2. HTML 形式のファイルを作成する

画像および画像についているコメントを使用して、HTML 形式のファイルを作成することができます。

1. インデックス表示の場合は、HTML 形式のファイルにリンクしたい画像を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示の場合は、次の手順へ進んでください。
2. ［ファイル］メニューから［保存］を選択します。
3. ［保存］メニューから、［その他の保存］を選択します。
4. ［名前を付けて保存］ダイアログが表示されます。
5. ［名前］にファイル名を入力します。
6. ［フォルダ］から保存先のフォルダを選択します。
   - [フォルダ］から「なし」を選択すると、「My Documents」フォルダの下に保存されます。

- ❏ 「なし」以外を選択すると、「My Documents」フォルダ下の、選択したフォルダが保存先になります。
  たとえば、［フォルダ］に「ビジネス」を選択すると、「My Documents」フォルダの下の「ビジネス」フォルダに保存されます。

7. ［場所］から保存先のメモリを選択します。
   ファイルは、保存先のメモリの各「My Documents」フォルダに保存されます。保存先のメモリに「My Documents」フォルダが無い場合でも、「My Documents」フォルダを作成して保存します。たとえば、［フォルダ］に「ビジネス」を選択し、［場所］で［メモリカード］を選択すると、メモリカード内の「My Documents」フォルダ下の「ビジネス」フォルダにファイルが保存されます。
8. ［OK］ボタンをタップします。
9. ［HTML 設定］ダイアログが表示されます。
10. HTML 形式のファイルの先頭にタイトルを記載したい場合は、［タイトル］を入力します。
11. メール送信用のリンクを貼りたい場合は、［メールアドレス］を入力します。
12. トップページへのリンクを貼りたい場合は、［トップページ］を入力します。
13. ［画像設定］タブをタップします。
14. ［画像設定］プロパティシートが表示されます。
15. 画像のサイズを選択します。
    - ❏ 元のサイズのままでリンクする場合は、［画像のサイズは変更しない］を選択します。
    - ❏ 画像のサイズを元のサイズより小さくしてリンクする場合は、［画像のサイズを小さくする］を選択します。

    HTML 形式のファイルにリンクする画像については、「HTML 形式ファイルにリンクする画像について」をお読みください。
16. HTML 形式のファイルに「無断転載・複写を禁止します」を記載したい場合は［" 無断転載・複写を禁止します " の記載を入れる］をオン、記載しない場合はオフにします。
17. HTML 形式のファイルに作成日時を記載したい場合は［作成日時を入れる］をオン、記載しない場合はオフにします。

18. ［OK］ボタンをタップします。

HTML 形式のファイルが指定したフォルダに作成されます。作成した HTML 形式のファイルにリンクされた画像は、HTML 形式のファイルと同じフォルダに保存されます。



複数の画像を選択して、HTML 形式のファイルにリンクすることができます。

■ HTML 形式ファイルにリンクする画像について

- ❑ HTML 形式のファイルにリンクされた画像は、HTML 形式のファイルと同じフォルダに保存されます。
- ❑ JPEG 形式の画像の場合は、保存時、［HTML 設定］の［画像設定］プロパティシートで［画像のサイズを小さくする］を選択すると、サイズを小さくして HTML 形式のファイルにリンクすることができます。
- ❑ JPEG形式以外の画像の場合、元画像のままでHTML形式のファイルにリンクされます。したがって、JPEG 形式の画像のように画像のサイズを変更してHTML形式のファイルにリンクすることはできません。また、EasyViewer 上で回転したり、明るさを変更しても、その設定は無視されます。

11. 画像を削除する

画像は、インデックス表示で削除することができます。画像を削除すると、Pocket PC（メインメモリ）またはメモリカードから画像ファイルがなくなりますので、本当に必要のない画像であることを確認してから、操作を行ってください。

1. 一枚表示または一枚＋インデックス表示の場合は、インデックス表示に表示モードを切り替えます。インデックス表示の場合は、次の手順へ進んでください。
2. インデックス表示で、削除したい画像を選択します。
3. ［ファイル］メニューから［画像の削除］を選択します。
   選択した画像が Pocket PC（メインメモリ）またはメモリカードから削除されます。



複数の画像を選択して、一括削除することができます。

12. 画像をメールに添付する

1 枚の画像をメールに添付することができます。画像を添付したメールは Pocket PC の受信トレイを使用して送信することができます。あらかじめ、メールを送信できる環境を整えておいてください。メールの送信環境や必要な設定については、受信トレイのヘルプをご覧ください。

1. インデックス表示の場合は、メールに添付したい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［電子メールで送信］を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示の場合は、［ツール］メニューから［電子メールで送信］を選択します。
2. JPEG 形式の画像を送信する場合は「サイズを小さくして送信しますか」というメッセージが表示されます。画像サイズを小さくしたい場合は［はい］ボタンをタップし、3. の設定を行ってください。画像サイズを変更しない場合は［いいえ］ボタンをタップし、4. へ進んでください。
   JPEG 形式以外の画像を送信する場合は「この画像はオリジナル画像をそのまま送信いたします」というメッセージが表示されますの

で、[OK] ボタンをタップし、4. へ進んでください。

画像サイズについては、「送信する画像のサイズについて」をお読みください。

3. 「サイズを小さくして送信しますか」というメッセージで [はい] ボタンをタップすると、[送信設定] ダイアログが表示されますので、必要な項目を設定してください。

❑ [画像サイズ] から画像の大きさを選択します。

❑ [画質] から画像の品質を選択します。

ファイル容量を小さくしたい場合は「低画質」を選択し、品質を優先したい場合は「高画質」を選択します。

❑ 上記の設定が終わったら、[送信] ボタンをタップします。

4. 受信トレイのメッセージ作成画面が表示されますので、必要事項を設定します。

❑ [宛先] に、相手のメールアドレスを入力します。

❑ [件名] にメールの件名を入力します。

❑ 必要であれば、[サービス] や [CC]、[BCC] 等も設定します。

❑ メールの内容を入力します。

❑ 上記の設定を行ったら、[送信] ボタンをタップします。

[宛先] にメールアドレスを入力すると、[送信] ボタンが現れます。

画像を添付したメールが送信トレイに登録されます。メールの送信については、「メールの送信について」をお読みください。



■ インデックス表示の場合、目的の画像にフォーカスを当て、[ツール] メニューから [電子メールで送信] を選択する方法もあります。

■ 受信トレイのメッセージ作成画面で、[OK] ボタンをタップすると、画像を添付したメールは受信トレイに登録されます。

■ メールの送信について

メールの送信は、受信トレイを使用して行います。サービスや連絡先の設定は受信トレイで行ってください。それらの設定については、受信トレイのヘルプをご覧ください。

13. 画像を赤外線で送信する

Pocket PC の赤外線を使用して他の Pocket PC へ、1 枚の画像を送信することができます。赤外線については、Pocket PC の赤外線通信のヘルプをご覧ください。

1. 送受信を行う Pocket PC の赤外線ポートを、間に遮るものがないようにして、向かい合わせて近くに置きます。
2. 送信側の Pocket PC で EasyViewer を起動します。
3. インデックス表示の場合は、赤外線で送信したい画像でタップアンドホールドし、ポップアップメニューから［赤外線から送信］を選択します。一枚表示または一枚＋インデックス表示の場合は、赤外線で送信したい画像を一枚表示にして、［ツール］メニューから［赤外線から送信］を選択します。
4. JPEG 形式の画像を送信する場合は「サイズを小さくして送信しますか」というメッセージが表示されます。画像サイズを小さくしたい場合は［はい］ボタンをタップし、5. の設定を行ってください。
   画像サイズを変更しない場合は［いいえ］ボタンをタップし、6. へ進んでください。
   JPEG 形式以外の画像を送信する場合は「この画像はオリジナル画像をそのまま送信いたします」というメッセージが表示されますので、［OK］ボタンをタップし、6. へ進んでください。
   画像サイズについては、「送信する画像のサイズについて」をお読みください。
5. 「サイズを小さくして送信しますか」というメッセージで［はい］ボタンをタップすると、［送信設定］ダイアログが表示されますので、以下の設定を行ってください。
   - ❑ ［画像サイズ］から画像の大きさを選択します。
   - ❑ ［画質］から画像の品質を選択します。
     ファイル容量を小さくしたい場合は「低画質」を選択し、品質を優先したい場合は「高画質」を選択します。
   - ❑ 上記の設定が終わったら、［送信］ボタンをタップします。
6. 赤外線の送信画面が表示されます。
7. 受信側の Pocket PC で、［スタート］メニューから［プログラム］メニューを選択します。
8. 「赤外線受信」アイコンをタップします。

9. 赤外線の受信画面が表示されます。
10. 接続が確立されると、画像の送受信が始まります。
11. 送受信が終了したら、各 Pocket PC の赤外線の画面の［閉じる］ボタンをタップしてください。



インデックス表示の場合、目的の画像にフォーカスを当て、［ツール］メニューから［赤外線から送信］を選択する方法もあります。

■ 送信する画像のサイズについて

JPEG 形式の画像の場合、サイズを小さくして、メールに添付したり、赤外線で送信することができます。画像のサイズを小さくしたい場合は、画像のサイズを小さくするための確認メッセージで［はい］ボタンをタップしてください。

JPEG 形式以外の画像の場合、元画像のままで送信されます。したがって、JPEG 形式の画像のように画像のサイズを変更して送信することはできません。また、EasyViewer 上で回転したり、明るさを変更しても、その設定は無視されます。

14. 困ったとき

EasyViewer の使用中に、困ったことが起きたときに参考にしてください。

現象： 画像の表示時「ファイル形式が不正です」のメッセージが表示される。

原因：以下の原因が考えられます。

■ 画像のファイル形式と、そのファイル名についている拡張子が一致していない場合など、画像のファイル形式が不正の場合、その画像は表示できません。

■ 本製品で扱うことのできない画像の場合、その画像は表示できません。

対処：

■ メッセージダイアログの［OK］ボタンをタップします。問題のない他の画像は正常に表示されます。

■ メッセージダイアログにファイル形式が不正である画像のファイル名が表示されますので、その画像ファイルを確認し、ファイル形式が不正である場合は正しいものに変更してください。

現象： 「画像ファイル、又はコメントファイルの削除に失敗しました」のメッセージが表示される。

原因：以下の原因が考えられます。

■ 画像またはコメントを他のアプリケーションで開いている場合、削除できない場合があります。

■ メモリカードに入っている画像およびコメントの場合、メモリカードに書き込みできないようにプロテクトがかかっていると削除できません。

■ 画像またはコメントが「読み取り専用」になっている場合は削除できません。

対処：

■ メッセージダイアログの［OK］ボタンをタップします。問題のない他の画像は正常に削除処理が完了いたします。

■ 削除に失敗した画像またはコメントを他のアプリケーションで使用している場合には、そのアプリケーションで画像またはコメントを閉じてから、[表示] メニューから [最新の情報に更新] を選択後、再度操作を試みてください。

■ メモリカードに入っている画像およびコメントの場合は、メモリカードに書き込みできないようにプロテクトがかかっていないかをご確認ください。プロテクトがかかっている場合はプロテクトを解除してください。

■ エクスプローラ上でその画像およびコメントのプロパティを開き、[読み取り専用] の設定を確認してください。[読み取り専用] がオンになっている場合は、オフにしてください。

現象： 「この画像は読み込みに失敗したため、・・・」のメッセージが表示される。

原因：以下の原因が考えられます。

■ 画像のファイル形式（拡張子）や名前が本製品で表示した後で変更されたり、画像のファイル形式が不正だったり、ファイルが壊れてしまった場合は、その画像に対して操作（保存や明るさ調整、回転、画像情報の表示、コメント編集など）を行うことはできません。

■ 画像が他のアプリケーションで使用中の場合など、本製品でその画像を使用できなくなっているときには、その画像に対して操作を行うことはできません。

対処：

■ メッセージダイアログの [OK] ボタンをタップします。

■ [表示] メニューから [最新の情報に更新] を選択し、画像が正常に表示されるかどうか確認後、正常に表示された場合は再度操作を試みてください。

■ 画像を他のアプリケーションで使用中の場合には、そのアプリケーションで画像を閉じてください。その後、[表示] メニューから [最新の情報に更新] を選択してから、再度操作を試みてください。

■ 上記の操作で画像に対してが正常に操作を実行できない場合は、画像のファイル形式が不正である可能性があります。その画像ファイルを確認し、ファイル形式が不正である場合は正しいものに変更してください。

現象： 「コメントファイルに書き込みできませんでした」のメッセージが表示される。

原因：以下のいずれかの原因が考えられます。

■ コメントを他のアプリケーションで開いている場合、コメントを編集できません。

■ メモリカードに入っている画像のコメントの場合、メモリカードに書き込みできないようにプロテクトがかかっていると、コメントを編集できません。

■ コメントが「読み取り専用」になっている場合は、コメントを編集できません。

対処：

■ メッセージダイアログの［OK］ボタンをタップして、メッセージダイアログを閉じます。

■ コメントを他のアプリケーションで開いている場合は、そのアプリケーションでコメントを閉じてください。

■ メモリカードに入っている画像のコメントの場合は、メモリカードに書き込みできないようにプロテクトがかかっていないかをご確認ください。プロテクトがかかっている場合はプロテクトを解除してください。

■ エクスプローラ上でそのコメントのプロパティを開き、［読み取り専用］の設定を確認してください。［読み取り専用］がオンになっている場合は、オフにしてください。

現象： 「コメントファイルを削除できませんでした」のメッセージが表示される。

原因：以下のいずれかの原因が考えられます。

■ コメントを他のアプリケーションで開いている場合、コメントを削除できません。

- メモリカードに入っている画像のコメントの場合、メモリカードに書き込みできないようにプロテクトがかかっていると、コメントを編集できません。
- コメントが「読み取り専用」になっている場合は、コメントを削除できません。

対処：

- メッセージダイアログの［OK］ボタンをタップして、メッセージダイアログを閉じます。
- コメントを他のアプリケーションで開いている場合は、そのアプリケーションでコメントを閉じてください。
- メモリカードに入っている画像のコメントの場合は、メモリカードに書き込みできないようにプロテクトがかかっていないかをご確認ください。プロテクトがかかっている場合はプロテクトを解除してください。
- エクスプローラ上でそのコメントのプロパティを開き、［読み取り専用］の設定を確認してください。［読み取り専用］がオンになっている場合は、オフにしてください。

現象：　手書きペイント画面で画像が表示されない。

原因：以下の原因が考えられます。

- プログラム実行用メモリが不足しているためです。

対処：

- ツールバーの［戻る］ボタンをタップして、元の表示モードに一旦戻ってから、再度手書きペイント画面を表示してください。
- 上記の操作でも解決できない場合は、使用可能なメモリを増やしてから、再度手書きペイント画面を表示してください。メモリの解放については、Pocket PC のヘルプの「設定」の「メモリ」をご覧ください。

15. ツールバーのボタン一覧

EasyViewer では、ツールバーのボタンを使用して操作を実行することができます。表示モードによって、ツールバーのボタンは若干異なります。

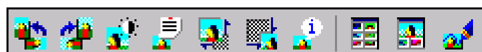


ツールバーのボタンをタップアンドホールドすると、そのボタンの名称が表示されます。
ツールバーを隠して画面を広く使うこともできます。［情報］メニューの隣の［↑↓］をタップすると、ツールバーが隠れたり、現れたりします。

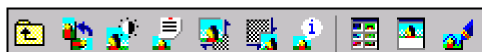
■ インデックス表示のツールバー



■ 一枚表示のツールバー



■ 一枚＋インデックス表示のツールバー



■ 手書きペイント画面のツールバー



ボタン	名称	役割
	一つ上のフォルダへ	一つ上のフォルダ内の画像を表示します。このボタンは、インデックス表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	開く	［開く］ダイアログを表示します。画像を開くことができます。
	画像の削除	選択されている画像を削除します。このボタンは、インデックス表示で表示されます。
	最新の情報に更新	インデックス表示に表示している画像を最新の情報に更新します。このボタンは、インデックス表示で表示されます。
	サイズ変更	インデックス表示のインデックス画像のサイズを変更します。このボタンは、インデックス表示で表示されます。
	左回転	一枚表示の画像を左方向に 90 度回転します。このボタンは、一枚表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	右回転	一枚表示の画像を右方向に 90 度回転します。このボタンは、一枚表示で表示されます。
	明るさ調整	［明るさ調整］ダイアログを表示します。一枚表示の画像の明るさを調整できます。このボタンは、一枚表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	コメント編集	［コメント編集］ダイアログを表示します。一枚表示の画像のコメントを編集できます。このボタンは、一枚表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	ズームイン	一枚表示の画像の表示サイズを 10% 拡大します。このボタンは、一枚表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	ズームアウト	一枚表示の画像の表示サイズを 10% 縮小します。このボタンは、一枚表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	画像情報	一枚表示の画像の情報が表示されます。このボタンは、一枚表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。

ボタン	名称	役割
	インデックス表示	インデックス表示へ表示モードを変更します。このボタンは、一枚表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	一枚表示	一枚表示へ表示モードを変更します。このボタンは、インデックス表示および一枚＋インデックス表示で表示されます。
	一枚＋インデックス表示	一枚＋インデックス表示へ表示モードを変更します。このボタンは、インデックス表示および一枚表示で表示されます。
	スライドショー	スライドショーを実行します。このボタンは、インデックス表示で表示されます。
	手書きペイント	手書きペイント画面を表示します。画像の上に手書きで絵を描くことができます。このボタンは、インデックス表示および一枚表示で表示されます。
	保存	［名前を付けて保存］ダイアログを表示します。画像と手書きの内容を重ね合わせて保存できます。このボタンは、手書きペイント画面で表示されます。
	クリア	手書きの内容を全て消します。このボタンは、手書きペイント画面で表示されます。
	元に戻す	一つ前の描画を取り消します。このボタンは、手書きペイント画面で表示されます。
	色変更	［色設定］ダイアログを表示します。線の色を変更できます。このボタンは、手書きペイント画面で表示されます。
	太さ変更	▼をタップして、線の太さを変更できます。このボタンは、手書きペイント画面で表示されます。
	戻る	手書きペイント画面を閉じて、元の表示モードに戻ります。このボタンは、手書きペイント画面で表示されます。

JR トラベルナビゲータ Pocket PC 対応

このマニュアルで説明する製品は、ソフトウェア使用許諾契約に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。

1 はじめに

1-1 ＪＲ トラベルナビゲータとは

「ＪＲ トラベルナビゲータ」は、交通機関の出発地と目的地を設定して、目的地までの最適乗継ルートを探索するシステムです。

1-2 動作環境

対応 OS　　　　　　：Pocket PC

データ記憶領域　　　：約 3.0MB

プログラム実行領域：約 3.0MB 以上



ホームページを開く他のアプリケーションへのリンク機能を使用する場合は、ブラウザまたは他のアプリケーションの動作する記憶領域が必要になります。



動作中にメモリ不足のメッセージが表示された場合は、以降の料金計算や探索が正常に行われない場合があります。
一旦、本ソフトウェアを終了し、必要なメモリを確保してから再度ソフトウェアを起動してください。

1-3 サポート体制

「ＪＲ トラベルナビゲータ」のユーザサポートを受ける場合は、なるべくＦＡＸまたは e-mail でお願いいたします。

ＦＡＸでのお問い合わせは、質問用紙をコピーしてご利用ください。

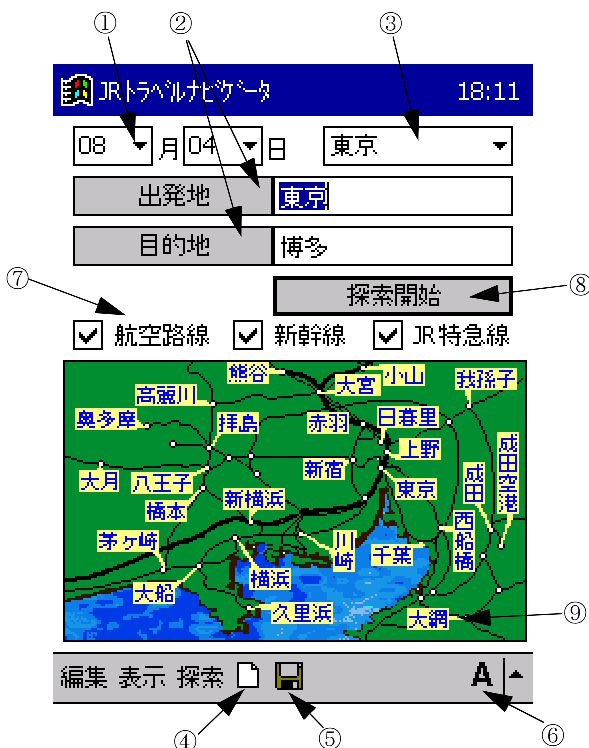
ＪＲ トラベルナビゲータ・ユーザサポートセンター
〒 114-0002　東京都北区王子１－６－８安田生命王子ビル 2F
Tel 03 － 5390 － 6738　Fax 03 － 3919-4435
e-mail ：support@jnavi.ne.jp
ホームページ ：http://www.jnavi.ne.jp/
受付時間 (10 ：00 ～ 12 ：00　13 ：00 ～ 17 ：00）
祝祭日を除く月曜日から金曜日

■ バージョンアップなどの最新情報は、上記ホームページで案内しています。

2 探索設定画面

2-1 探索設定画面の機能

ＪＲ トラベルナビゲータを起動すると次のような探索画面（初期画面）が表示されます。



①出発日を指定します。

出発日は ＪＲ のシーズン別特急料金 [閑散期 ・繁忙期 ・通常期] の算出に使用します。

②出発地・目的地を入力します。

③出発地・目的地を路線一覧より選択する場合に、地域を選択して地図を切り替えます。

④現在設定されている出発地、目的地をクリアにします。

⑤現在の設定を既定値として保存します。(保存後は次から同じ設定で起動)

⑥「キーボード」画面が表示され、出発地・目的地を文字入力します。

⑦利用する希望路線 [航空路線・新幹線・ＪＲ 特急] を選択します。

⑧探索を開始します。

⑨出発地・目的地を地図をタップすることにより、ブロック毎の周辺の交通機関からの駅を選択することがきます。

2-2 探索する

1. 出発地を入力し、キーボードの [Enter] キーを押します。(→「駅入力方法」参照) 駅名の先頭文字や、同じ読み方をする駅が複数ある場合は、候補の駅名が「駅選択」画面に表示されるので、目的の駅名をダブルタップで選択します。
2. 目的地を入力し、キーボードの [Enter] キーを押します。(→「駅入力方法」参照) 駅名の先頭文字や、同じ読み方をする駅が複数ある場合は、候補の駅名が「 駅選択」画面に表示されるので、目的の駅名をダブルタップで選択します。
3. 希望する交通手段 [航空路線、新幹線、ＪＲ 特急線] をタップで指定します。
4. 内容を確認し、 探索開始 をタップします。
5. 探索が開始され、「探索結果」が表示されます。

2-3 駅入力方法

出発地、目的地の入力には次の 2 つの方法があります。

①直接キーボードから、ローマ字、かな、カナのいずれかで入力し、[Enter] キーで確定する

出発地 toukyou　出発地 トウキョウ　出発地 とうきょう

②　路線一覧より駅を選択する

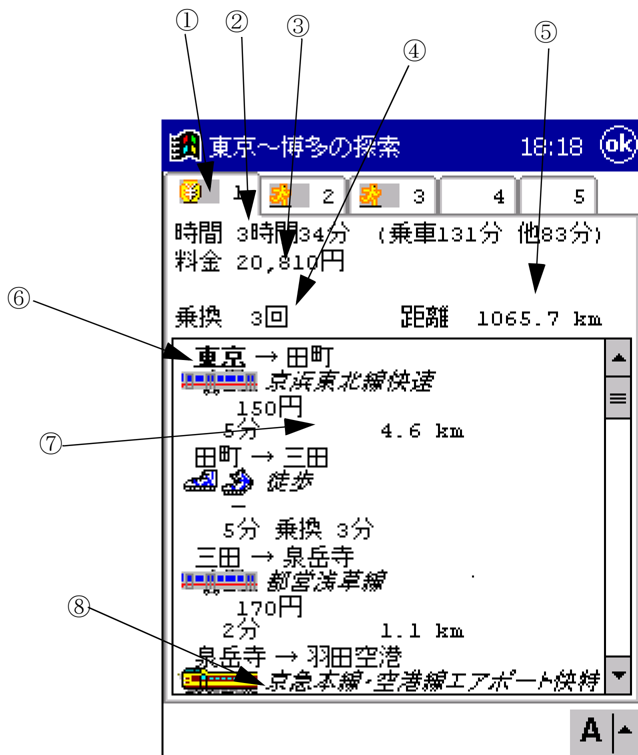
探索画面上部にある地域別の矢印をタップし、メニューから地域を選択して地図を切り替えます。

切り替えた地図をタップすると、その周辺の路線一覧が表示されます。

表示された路線一覧より目的の駅名をダブルタップし選択します。

3 探索設定結果

探索を開始すると、次のような探索結果画面が表示されます。



①探索結果

平均所要時間を用いた「平均経路探索」の最適経路が順に表示されます。

タブの表示→探索数（1～5）は探索画面の「表示」－「オプション」で設定します。

タブのマーク→ … 料金が一番安いもの

… 乗り換えが一番少ないもの

②所要時間

例：時間　3 時間 53 分

（乗車 208 分　　他 25 分）

→乗車時間　　→乗換え時間＋待ち時間

③総費用

探索された経路にかかる運賃の合計が表示されます。

④乗換え回数

乗車する交通機関の乗換え回数が表示されます。



乗入れなどの場合により、正しく表示されない場合があります。

⑤合計距離

経路全体の合計距離が表示されます。



経路により正しく表示されない場合があります。

⑥出発時刻設定

出発地のアンダーラインをタップすると、時刻を設定することができ、設定すると時刻表データにある列車を当てはめて、探索結果を表示します。

⑦区間所要時間・区間距離・区間料金

各区間ごとの所要時間、距離、料金が表示されます。



経路により正しく表示されない場合があります。

⑧時刻表・途中駅

航空路線や JR 急行以上、主要私鉄有料急行以上などのアンダーラインをタップすると、時刻表と途中駅を参照することができます。

その時刻表から、列車名をダブルタップで選択すると、その列車で時刻等を算出し、探索結果を表示します。

また、「途中駅 」ボタンをタップすると、その列車の途中駅を参照することができます。

⑨到着時刻設定

目的地のアンダーラインをタップすると、時刻を設定することができ、設定すると時刻表データにある列車を当てはめて、探索結果を表示します。

⑩探索結果画面の終了

 をタップすると、探索結果画面を終了し、探索画面に戻ります。

この探索結果画面から、「ＪＲ トラベルナビゲータ」を終了することはできません。



JR TRAVEL NAVIGATOR for Pocket PC
質問用紙

この用紙はコピーしてご使用ください。

記入日　　　　年　　　　月　　　　日

登録名義	□個人　　　□法人
シリアル番号	02118B6-00907
氏　名	
法人名	
所　属	
住　所	〒
ＴＥＬ	
ＦＡＸ	
e-mail	

お客様の使用環境	（JR トラベルナビゲータ Ver.　　　　　）
お客様の使用機種	（　Compaq iPAQ Pocket PC H3600　）
ご質問（できるだけ詳しくご記入ください。）	

ＪＲ トラベルナビゲータ　ユーザサポートセンター 行
FAX　０３－３９１９－４４３５

NetFront for Pocket PC 操作マニュアル

通信を開始する

(1) オートダイアル

オートダイアルが設定されているときは、NetFront を起動後、接続が必要となった時、自動的にダイアルアップを開始して、プロバイダに接続します。「接続完了」のダイアログが出たら OK を押してください。

(2) LAN で使用する

メニューの [表示]-[オプション] の [オートダイヤル] タブにある [ダイアルしない] がチェックされているときは、NetFront for Pocket　PC が直接モデムを使用しません。LAN で使用する場合など、環境に合わせて設定を行ってください。

(3) 新しい接続

スタートメニューの [プログラム]-[通信]-[リモートネットワーク]-[新しい接続]

接続先がまだ設定されていないとき、または新規に登録するときには、「新しい接続」を開いて設定登録します。

(4) すでに設定されているプロバイダに接続する

オートダイアルが OFF 場合、接続が必要になったときに電話帳のダイアログが表示されますので、接続先を指定してください。その後「接続完了」のダイアログが出たら OK を押してください。

Web サイトの表示

(1) アドレス (URL) 入力

ツールバーの URL 入力欄にアドレスを記入します。

また、メニューの [ファイル]-[開く] にて [URL を開く] ダイアログからでも同様に入力が可能です。

(2) ホームページ

ツールバーの「▼」をタップし、サブメニューの [ホーム] をタップすると、あらかじめ設定したサイトのアドレス (URL) にジャンプします。

ファイルの扱い

(1) 開く

メニューの [ファイル]-[開く] をタップすると、URL ダイアログ（URL を開く）が開きます。
そこで [参照] ボタンを押すと、ファイルダイヤログが開き、ローカルファイルの選択が可能になります。

(2) HTML 文書を保存する

メニューの [ファイル]-[HTML 文書を保存] をタップすると、ファイル参照ダイアログ（名前を付けて保存）が開きます。
そこから現在表示中のページを HTML ファイルとして保存します。同時にリンク先の画像データも保存します。

(3) 画像保存モード

メニューの [ファイル]-[画像保存モード] をタップしてチェックをつけると、画像保存モードになります。
その後、画像をタップするとファイル参照ダイアログ（名前を付けて保存）が開き、ファイルに保存します。
画像保存モードを解除するには再度 メニューの [ファイル]-[画像保存モード] をタップしてチェックをはずします。

(4) サーバーからファイルをダウンロードする

HTTP でダウンロード可能なファイルのみダウンロード可能です。
FTP を使用したダウンロードには対応していません。

ページの中での操作

ページの取り込みの中止

ツールバーの をタップすると、HTML ファイルや画像ファイルの読み込み動作を停止します。

一度表示したページを再度表示する

ツールバーの をタップすると、現在表示しているページを再度読み込み、最新状態になります。

インジケータについて

データ読み込み中の場合、URL バー下部にインジケータが現れます。

ページ内の全てのデータを読み終えたらインジケータは消えます。

メニュー項目について

ファイル：

開く

URL 又は、ローカルに保存されている HTML ファイルや画像ファイルを表示します。

[URL を開く] ダイアログにて URL を直接入力するか、[参照] ボタンを押してファイルを選択します。

HTML 文書を保存

現在表示されているページ（フレームであればカレントフレーム）の HTML をファイルに保存します。

ファイル選択ダイアログが開くので、そこから保存するフォルダを指定します。

その HTML ファイルからリンクしている画像ファイルも保存されます。

画像保存モード

画像保存モードを切り替えます。
保存モード（チェックあり）の場合、現在表示されているページにある画像をタップすると、ファイル選択ダイアログ（名前を付けて保存）が開き、保存するフォルダを指定します。
保存モードでも画面のスクロールや画像表示の有無（メニューの [設定] -[画像の表示モード]）および、進む、戻る、およびジャンプの各ボタンは有効です。
保存モードを解除するまで、連続して何回でも画像を保存することができます。

プロパティ

現在表示中のページの情報を表示します。

表示

オプション

オプションの設定ダイアログを開きます。
詳細については「オプションについて」を参照してください。

色

表示色を設定します。
カラー
モノクロ
表示方法を選択します。

背景色なし
背景色は常に白で表示されます。

文字は黒
文字色は常に黒で表示されます。

フォント

表示フォントを目的のサイズに変更します。

バージョン情報

NetFront for Pocket PC のバージョンを表示します。

ツールバーボタン

ジャンプ

■ ホーム
ホームページに移動します。

■ ブックマーク ジャンプ
登録されているブックマークへ移動します。

■ ブックマーク 追加
現在のページをブックマークへ登録します。

戻る

キャッシュから前のページを表示します。＜注意＞

進む

キャッシュから次のページを表示します。＜注意＞

中止

読込みの動作を停止します。

再読込

現在表示しているページを再ロードして最新状態にします。

切断

現在の接続を切断します。



オートダイアル以外で接続した場合は切断されません。

セキュリティ

セキュリティをサポートしているサイトとSSLセッションが確立 されている時､錠マークボタンをタップすると､表示中のページのセキュリティ認証情報が表示されます。

設定メニューについて

画像（画像の表示）

チェックボタンになっています。チェックマークがついた状態では、画像の読み込み・表示をおこないます。チェックマークをはずすと、画像は表示されなくなります。

NetFront を終了しても直前の状態（画像を表示する／しない）が保存されます。

ホーム（ホームページの設定）

NetFront を起動したとき最初に表示するホームページを設定するダイアログボックスを開きます。

設定したいページのアドレス (URL) を入力欄に記入して [OK] ボタンをタップすると設定されます。

[現在のページを設定] をタップすると、現在ブラウザが表示している URL がホームページ URL に設定されます。

オートダイアル

オートダイアルを設定するダイアログボックスを開きます。次の２つの設定を行います。

- 接続が必要となったとき指定したプロバイダへ自動的に接続するかどうか
- ダイアルアップネットワーク接続

プロキシサーバー

プロキシサーバーを設定するダイアログボックスを開きます。

このダイアログボックスでは、プロキシサーバーの使用／不使用およびプロキシサーバーのアドレス、ポート番号の設定をおこないます。

トラブルシューティング

接続ができない

以下の手順に沿って状況を確認しもう一度接続してください。

- ■ オートダイアルの設定がない状態で回線接続しようとした可能性があります。[設定]-[オートダイアル] を確認してください。
- ■ ネットワークが混み合っているかもしれません。しばらく時間をおいてからもう一度試してください。
- ■ 機器の接続が正しいかどうかを確認してください。
- ■ リモートネットワークが使用しているカードモデムを正しく認識できているか確認してください。
- ■ リモートネットワークの電話番号、ユーザー ID、パスワードの設定に誤りはないかどうか確認してください。
- ■ PCと接続中でないかどうかを確認してください。PCと接続中の場合は切断してからもう一度試してください。
- ■ リモートネットワークが動作するのに必要なメモリが確保できないのかもしれません。メモリ容量を確認してください。
- ■ 以上を試しても問題が解決しない場合は、ネットワークの異常が考えられます。本体をリセットしてからもう一度試してください。

ページが表示されない

- ■ 指定されたサーバーが見つからないために表示できない場合があります。URL を確認してください。
- ■ 指定されたページが見つからないために表示できない場合があります。URL を確認してください。

画像が表示されない

■ 設定により画像の表示が「なし」になっている場合は、すべての画像が表示されません。設定を確認し、画像の表示「あり」にして再読み込みしてください。

■ 該当する画像ファイルの読み込みに失敗したために表示できない場合があります。「再読み込み」でもう一度読み込み直してください。

■ 画像が大きかったり、数が多いとメモリの不足により表示できない場合があります。

セキュアサイトに接続できない

■ NetFrontが対応しているのはSSLのバージョン２および３です。バージョン２および３に未対応のサーバーには接続できません。

■ 認証に本体の時計を使用しますので、正しい日時を設定して下さい。日時の設定方法は Pocket PC のマニュアルを参照してください。

アンカーやクリッカブルマップからジャンプできない

■ 画像保存モードの場合は、アンカーやクリッカブルマップからジャンプできません。

■ 画像保存モード（メニューの [ファイル]-[画像保存モード] にチェックあり）になっていないか確認してください。

PVPlayer™ 操作手順の説明

はじめに

ここでは、重要なシステム情報と、PVPlayer アプリケーションのダウンロード手順について説明します。

システム環境

PVPlayer をインストールする前に、ご使用のシステムが次の条件を満たしていることを確認してください。

- Pocket PC （Windows CE 3.0 デバイス）
- データ通信が可能なデジタル携帯電話
- 携帯電話と Pocket PC を接続するデータ ケーブル / アダプター
- インターネット サービス プロバイダ (ISP) へのアクセス

PVPlayer の起動

1. ビデオの再生を開始するには、まず [スタート] をタップします。
2. [PVPlayer] をタップします。
3. [ツール] をタップします。
4. [ファイルを開く ...] をタップします。
5. 再生するファイルをタップします。
6. 音量を調整するには、スピーカー　アイコンの横にある音量設定をタップします。

7. ビデオの再生を停止するには、停止 ボタンをタップします。



PVPlayer でのワイヤレス ビデオ / オーディオのストリーミング

1. お使いの Pocket PC の取り扱い説明書に従って、モデム接続をセットアップします。

PacketVideo Showcase からのビデオのストリーミング

1. 次のアイコンをタップして Internet Explorer を起動します。
2. 選択メニューから、利用できるビデオ クリップをタップして選択します。
3. PVPlayer が自動的に起動します。
4. 音量を調整するには、スピーカー アイコンの横にある音量設定をタップします。
5. 横長にクリップを表示する場合は、 をタップします。通常の表示に戻るには、スクリーンの任意の場所をタップします。



ネットワークの状態により、接続までに 30 〜 60 秒かかることがあります。数回試行しても接続を確立できなかった場合は、「FAQ」のセクションを参照してください。

PVPlayer の各機能の使用

ここでは、PVPlayer の新機能を活用していただくために、PVPlayer のオプションについて説明します。

[ツール] メニューには、次のオプションがあります。

オプション	説明
[ファイルを開く]	PDA に保存されているファイルを開いて再生します。[ファイルを開く] ダイアログ ボックスが表示されたら、.MP4 ファイルを選択します。
[オープン ロケーション]	Web ブラウザを使用せずにインターネットから直接 .MP4 ファイルを再生します。[オープン ロケーション] ダイアログ ボックスに .MP4 コンテンツの URL (インターネット アドレス) を入力します。
[お気に入りに追加]	[お気に入り] リストにクリップを追加します。
[クリップ情報]	コンテンツのタイトル、作成者、著作権、レーティング、説明など、クリップに関する情報を表示します。
[ループ]	クリップを繰り返し再生します。
[オプション ...]	リモート クリップを選択すると自動的にダイヤル アップ接続するように PVPlayer を設定できます。
[バージョン情報 ...]	PVPlayer に関する情報を表示します。



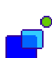
横長モードを使用してクリップを表示するには、次の手順に従います。

1. クリップの再生を開始します。
2. アイコンをタップします。
3. 通常の表示に戻るには、スクリーンの任意の場所をタップします。



[お気に入り] - [お気に入りに追加] を使用して追加したクリップの一覧を表示します。

[履歴] - 最近表示したクリップの一覧を表示します。



Pocket Internet Explorer を起動して、Airbox、PacketVideo の Wireless Media Showcase、および他の Web サイトにアクセスします。

最低限必要なシステム環境



Pocket PC にビデオをストリーミングするには、デジタル電話が必要です。デジタル電話、カード、およびケーブルは、サービス プロバイダや他のサード パーティから個別に販売されています。域内ワイヤレス インターネット サービスの受信地域は限定されている場合がありますので、通信事業者に確認してください。また、ワイヤレス通信の事業者が、お使いの Pocket PC で使用できるワイヤレス モデム カードをサポートしていることもあります。

- データ通信が可能なデジタル携帯電話

  Pocket PC にビデオをストリーミングするには、データ通信が可能な電話が必要です。データ通信が可能な電話とは、'Web での使用が可能な電話 ' のことです。

- デジタル携帯電話と Pocket PC を接続するデータ ケーブル / アダプター

  次の方法でデータ通信に使用する電話を接続できます。

  - ❏ データ ケーブルによる接続
  - ❏ シリアル ケーブルによる接続
  - ❏ 赤外線通信
  - ❏ PCMCIA カード、CF カードタイプアダプター

- インターネット サービス プロバイダ (ISP) へのアクセス

  インターネット サービス プロバイダにダイアルアップ 接続を行う方法については、お使いの Pocket PC のユーザー マニュアルを参照してください。

FAQ

1. PacketVideo Player の操作方法を教えてください。

詳細な操作手順の説明や、画面各部の説明については、以下のセクションを参照してください。

操作手順の説明

2. Pocket PC とデジタル携帯電話を接続するには、何が必要ですか？

次の方法で、データ通信に使用する電話と Pocket PC を接続できます。

- データ ケーブルによる接続
- シリアル ケーブルによる接続
- 赤外線通信
- PCMCIA カード、CF カードタイプアダプター

詳細については、「最低限必要なシステム環境」のセクションを参照してください。

3. Pocket PC をクレードルに接続して使用しながら、同時に携帯電話に接続できますか？

Pocket PC は、クレードルおよび携帯電話への同時接続はサポートしていません。

4. ビデオファイルの再生が遅い場合や、画質や音質が悪い場合があります。

画質や音質が下がる原因はいくつか考えられます。

- デジタル携帯電話のネットワークを介してビデオ　サーバーに接続している場合、通信速度は使用できる最大レートよりも遅くなることがあります。時間を変えて、PacketVideo PVPlayer を使用してください。時間帯によっては、ご利用地域の携帯電話のネットワークが過負荷になることがあります。

■ 現在、携帯電話のネットワークでは、9.6 〜 64 Kbps でデータが配信されています。この速度は、ビデオ配信用としては低いデータ レートです。PacketVideo の技術により、このような非常に低いデータレートでもビデオの配信が可能になっていますが、最適なレートとはいえません。新しいネットワークがお住まいの地域で導入されれば、画像の画質、サイズ、およびフレーム レートは飛躍的に向上します。

■ PVPlayer は、Pocket PC で動作する通常のアプリケーションです。カレンダーや計算機など、一度に複数のアプリケーションを開くと、PVPlayer のパフォーマンスが低下します。

5. ビデオを見ることができません。

■ 携帯電話と Pocket PC の電源がオンになっていることを確認してください。

■ 携帯電話接続ケーブル / アダプターが正しく挿入されていることを確認してください。

■ 受信圏外にいる場合は使用できません。現在、デジタル接続できているかどうか確認してください。

■ PVPlayer が接続するまで少し待ちます。各ステップには数秒かかることがあります。

6. Pocket PC のインターフェイスが突然 ' ハングアップ ' し、スタイラスが反応しません。

■ 最も簡単に解決する方法は、スタイラスで PC の底にある小さなリセット ボタンを押して、デバイスを再起動することです。その後、PVPlayer を再起動してください。

■ ソケット カードが切断されると、Pocket PC が ' ハングアップ ' することがあります。携帯電話接続ケーブル / アダプターがきちんと挿入されていることを確認します。

■ また、携帯電話によるインターネットへの接続が切断された場合も、Pocket PC が ' ハングアップ ' することがあります。携帯電話の画面で、接続時間が継続して表示されていることを確認します。接続時間が止まっている場合は、携帯電話の接続は切断されています。その場合には、PVPlayer を再起動する必要があります。

7. 最新のコンテンツはいつ配信されますか？

http://www.packetvideo.com/showcase/ で最新のコンテンツを見ることができます。

このサイトを定期的に確認してください。今後、携帯電話のネットワークのスピードは向上していくものと思われますので、将来的にはコンテンツの質も向上するはずです。

8. 会社のネットワークからアクセスできない。

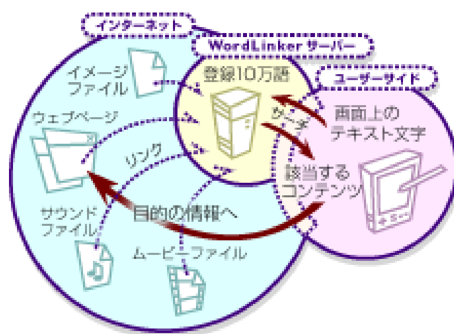
PVPlayer は UDP プロトコルを使用しているため、ファイアウォールのある企業内ネットワークなどの環境では、ストリーミングできない場合があります。

9. 故障の際の連絡先は？

Compaq iPAQ に関するお問い合わせおよびトラブルシューティングについては、直接コンパックにご連絡ください。

WordLinker for Pocket PC について

1． WordLinker for Pocket PC とは



＜図１：WordLinker 概念図＞

WordLinker for Pocket PC（以下 WordLinker と呼ぶ）は、「言葉」にリンクされる情報をインターネットから取り出すためのソフトウェアです。Pocket PC の画面に表示されている様々な文字列をスタイラスペンでなぞって選択するだけで、その「言葉」にリンクされている様々なインターネット・コンテンツを検索し、画面に表示することができます。

ウェブブラウザ、メーラー、ワープロ、表計算ソフトなど、テキスト情報を表示するどのようなソフトからでも使用できるのが大きな特徴です。これにより、Pocket PC に表示される普通の文字列を、あたかもハイパーリンクのように扱うことが可能となります。コンピュータの画面には、常に無数の文字列が表示されていますから、それらがすべてリンクとして活用できるということが、どれほど役立つかおわかりかと思います。特に Pocket PC のようなキーボードを持たないコンピュータでは、その有効さは計り知れません。

言葉にリンクされるコンテンツは、通常のホームページに限らず、音声データや動画像データなど、あらゆるデータ形式にわたります。こうした言葉のリンクは、「WordLinker サーバー」に辞書のように登録されており、日々更新が続けられています。また、Yahoo! や Excite 等の一般的な検索サイト、英和・和英等の辞書サイト、さらにはブリタニカ百科事典、地図情報サイト e-map 等の既存のウェブサイトに直接文字列を投げ、その検索結果を表示することも可能です。つまり、WordLinker を使えば、インターネットの資源を、余すことなく簡単に利用することが可能です。

以上のような機能を利用していただくことによって、結果的に新しいインターネット・コンテンツとの関わり方を、多くのユーザーの方々にご提供できることになるのではないかと期待しています。みなさんのご愛用を願っています。

２． WordLinker for Pocket PC の使い方

２． １． 前準備（インターネット接続環境の用意）

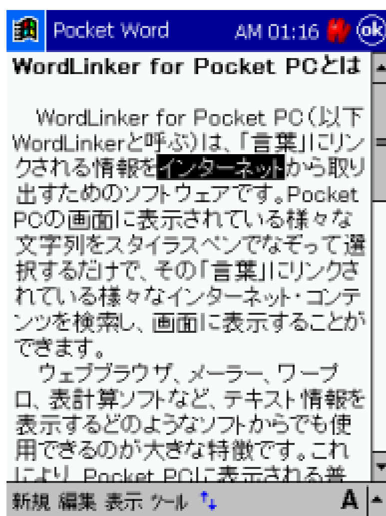
WordLinker は、インターネットに接続した状態で使われるソフトウェアです。したがって、WordLinker ご使用の前には、お使いの Pocket PC にインターネットに接続できる環境が必要になります。インターネット接続環境の作り方については、Pocket PC に付属の「ヘルプ」から、「接続」のヘルプメニューを選択し、ご参照ください。

２．２．WordLinker を使う

WordLinker は常駐型のプログラムです。WordLinker が常駐している間は、文字列を扱う他のどのようなアプリケーションからもその機能を使うことができます。ここでは、Pocket Word を使用している場合を例にとって、使い方の手順を説明したいと思います。

①文字列をなぞる

Pocket Word を開いて、図２のような文書ファイルを見ているとき、文中の任意の文字列はスタイラスペンでなぞって選択状態にすることができます。図２では、「インターネット」という文字列が選択されています。



＜図２：Pocket Word で文字列をなぞる＞

② WordLinker アイコンをタップする

ここで、画面上部のナビゲーションバー右端にある アイコンをタップします。

③ブラウザの起動（インターネット接続）

WordLinker による検索結果を表示するため、ブラウザが起動します。このとき、前もってインターネットに接続されていたらすぐに検索が開始されますが、もしまだ未接続であれば、図３のように接続の画面に切り替わり、インターネット接続を促します。



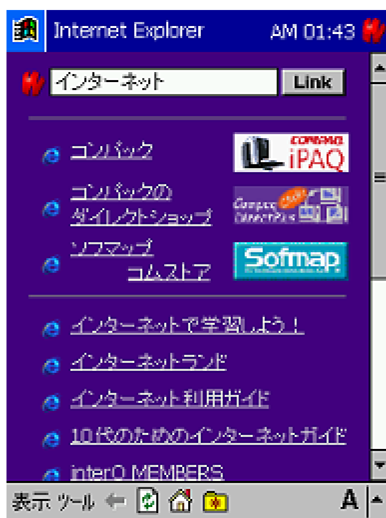
＜図３：接続画面＞

④検索結果の表示

選択した文字列「インターネット」で検索を実行し、得られた結果を図４のようにブラウザに複数のリンク情報として表示します。



検索結果の表示形態やデザインなどは、予告無く変更されることがあります



＜図４：検索結果＞

⑤コンテンツの選択

表示された検索結果のリンクの中から、一つを選択してタップします。ここでは一番上のリンク、「コンパック」を選択してみます。

⑥コンテンツの表示

選択されたリンク先のコンテンツに応じたアプリケーション（ここではウェブブラウザが立ち上がっています）が自動的に起動して、リンク先のコンテンツが表示されます（図５）。これが基本的な使用のながれです。以上のようにして、なぞった言葉に関連する情報を簡単に入手することができます。



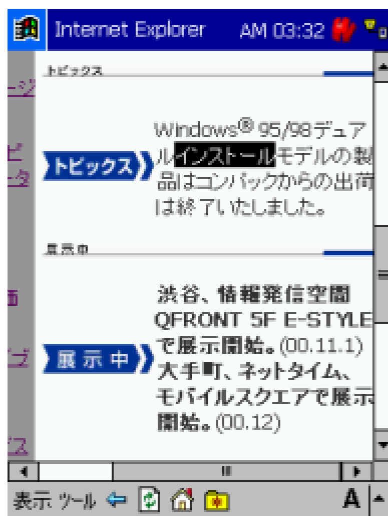
＜図５：コンパックのオフィシャルサイト＞

２．３．検索・DB 系サイトの利用

上記２．２．のようにして得られるコンテンツ以外に、WordLinker では既存の情報検索サイトの検索機能を活用することもできます。その手順について、例として２．２．からの続きとして説明します。

①文字列をなぞる

例えば図６のように、表示されている文字列の中から「インストール」という文字列をなぞって選択します。



＜図６：ブラウザの文字列をなぞる＞

② WordLinker アイコンをタップする

画面上部のナビゲーションバー右端にある アイコンをタップします。

③検索結果の表示

選択した文字列「インストール」で検索を実行し、得られた結果をブラウザに表示します。

④コンテンツの選択

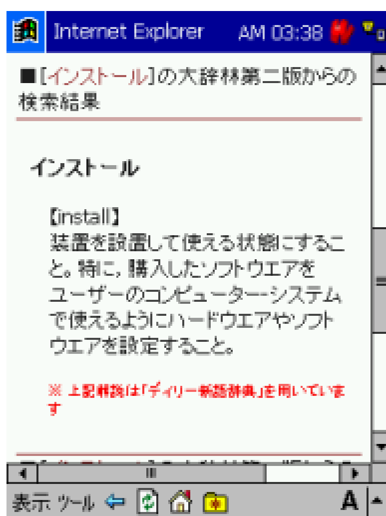
表示された検索結果を下方向にスクロールし（図７）、「大辞林 第二版」を選択し、タップします。



＜図７：大辞林 第二版を選択＞

⑤コンテンツの表示

大辞林の検索結果として、「インストール」という言葉の意味が、画面に表示されます。以上のようにして、あらかじめ用意されている様々な DB 検索系サイトの機能を、そのまま活用することができます。文字列を入力しなくても、キーワードを簡単に取り出せるため、実に便利です。



＜図８：大辞林での検索結果＞

３． WordLinker for Pocket PC 機能解説

WordLinker には、他にもいくつかの便利な機能があります。ここではその一つ一つについて説明します。

３． １． ポップアップメニュー

画面上部のナビゲーションバー右端にある アイコンをタップしたまましばらく押さえる（長押しする）と、図９のようなポップアップメニューが表示されます。このメニューは、とても便利に使うことができます。



＜図９：ポップアップメニュー＞

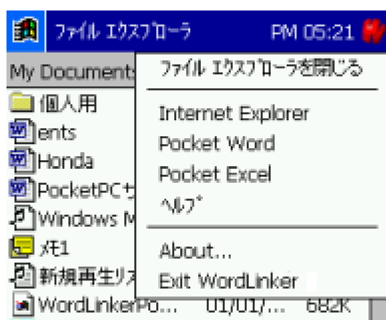
１）現在のアプリケーションの終了

現在表示されている（表に出ている）アプリケーションを閉じることができます。図９の例では、Internet Explorer が表に出ています。このとき、ポップアップメニューの一番上に表示されている「Internet Explorer を閉じる」をタップすることで、Internet Explorer を閉じることができます。Pocket PC の操作状況に応じて、このメニューは自動的に更新されます。

Pocket Word や Pocket Excel、メモ等では、ナビゲーションバー右端に  マークが出て、表示を個別に閉じることができる状態が有り得ます。この場合、ポップアップメニューには「～を閉じる」表示は出ません。

２）アプリケーションの切り替え

「Internet Explorer を閉じる」の下には、現在起動しているすべてのアプリケーションのリストが表示されています。図９の例では、Pocket Word、Pocket Excel、ファイルエクスプローラ、ヘルプなどがリストアップされていますが、このリスト中で、タップしたアプリケーションに表示が切り替わります。例えば、このリストの中で「ファイルエクスプローラ」を選択すると、表示がファイルエクスプローラに切り替わり、ポップアップメニューの中を見てみると図１０のようになっています。他のアプリケーション上の文字列を利用する WordLinker にとって、なくてはならない機能です。



＜図１０：ポップアップメニューの自動更新＞

３）About..

WordLinker のバージョン情報を表示します（図１１）。「製品の更新」リンクから、WordLinker の最新バージョンのダウンロードやサポートのページにジャンプすることができます。



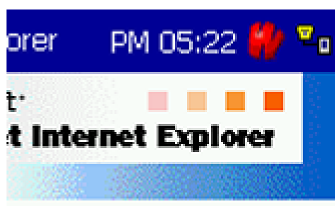
<図１１：About... の内容>

４）Exit WordLinker

タップすると、WordLinker を終了します。

３．２．接続アイコン

お使いの Pocket PC がネットワーク接続されているとき、WordLinker は アイコンの隣に、図１２のような という接続状態を示すアイコンを表示します。このアイコンをタップして、現在の接続を切断することが可能です。



＜図１２：「接続中」を示すアイコン＞

３．３．検索結果内容の３つのグループ

WordLinker が検索を終了すると、図１３のように、検索結果がハイパーリンクとしてブラウザに表示されますが、このハイパーリンクの項目群は、大きく 3 つのグループに分かれています。その意味合いを知っておくと、WordLinker を使っていく上で便利です。



この配列やデザインは、予告無く変更されることがあります。



＜図１３：検索結果の分類＞

１）広告リンク

最上段のグループは、バナー広告が表示される広告リンクです。検索した言葉に関連する情報や商品を提供する便利なページが割り付いています。ボタンを押すと表示されているサイトへジャンプします。

２）一般コンテンツリンク

中段のグループは、検索した言葉に割り付けられる、厳選されたコンテンツへのリンクです。一般的な HP だけでなく、音声データや画像データに割りついていることもあります。リンクされるコンテンツの種別は、各リンクの先頭にあるアイコンによって区別することができます。

３）検索・データベース系サイト

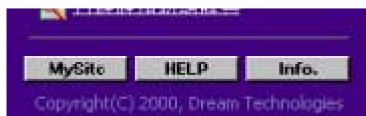
最下段のグループは、既存のデータベース系サイトへのリンク群です。Yahoo! や Excite のような検索サイトの他に、英和・和英、大辞林などの辞書サイト、ISIZE のような一般情報サイト、ブリタニカ百科事典、e-map 地図サイト等、多彩なサイトへのリンクを用意してあります。また、ここに出すリンクの種類は、ユーザーが自由に選別することも可能です（３．４．で詳述）。

３．４．検索結果内容に含まれる機能ボタン

WordLinker で検索した結果、表示されるページには、最下部に図１４のように常に３つのボタンが表示されています。これらの機能について、順に説明します。



各ボタンの配置やデザインなど、予告無く変更されることがあります。



＜図１４：３つのボタン＞

１）My Site

上記３．３．で出てきた、「検索・データベース系サイト」の内容を設定するページを表示するボタンです。これをタップすると、図１５のような設定ページが表示されます。ここで、チェックを入れた項目が、WordLinker での検索結果表示時にハイパーリンクとして画面に表示されます。チェックが入った項目をもう一度タップすると、チェックが外れます。最後に一番したの［OK］ボタンを押せば、設定完了です。以後は、設定したサイトのリンクだけが表に出てくるようになります。



＜図１５：My Site 設定画面＞

２）HELP

DreamTechnologies 社が運営する WordLinker オフィシャルサイトの、WordLinker for Pocket PC ヘルプのページにジャンプするボタンです。さらに便利な使い方や裏ワザが掲載されています。是非一度ご覧下さい。

３）Info.

同じく DreamTechnologies 社が運営する WordLinker オフィシャルサイトの、WordLinker for Pocket PC 関連情報のページにジャンプするボタンです。

４． WordLinker for Pocket PC の起動と終了

４． １． 自動起動

WordLinker は、Pocket PC の電源が入ったときに、自動的に起動されます。起動された後は画面上部のナビゲーションバー右端に常駐します（図１６）。この状態は他のどんなアプリケーションが開かれても変わることがありません。どのような場面でも利用することができます。



＜図１６：常駐アイコン＞

４． ２． 手動起動

WordLinker は、Pocket PC のスタートメニューから手動で起動することも可能です。WordLinker を手で操作して終了させたり（４．３．参照）、Pocket PC のメモリ管理機能等から強制的に終了させてしまった後、WordLinker を再度起動したくなったときは、をタップしてスタートメニューのプログラムを選択し、そこに表示される WordLinker アイコンをタップしてください。

４． ３． WordLinker for Pocket PC の終了

画面上部のナビゲーションバー右端にある アイコンを長押しし、表示されるポップアップメニューから、「Exit WordLinker」を選択すると、WordLinker を終了させることができます。WordLinker は、一旦終了してもリセット時には再起動します。これを避けるためには、スタートアップからショートカットアイコンを削除する必要があります。詳しくは、Pocket PC ヘルプを参照ください。

５． WordLinker for Pocket PC の制限

５． １． 扱える文字数の上限

WordLinker ではあらゆる文字列が検索の対象となりますが、総文字数だけは上限を設けています。WordLinker で認識できる文字列数の上限は、「３２文字」です。

５． ２． 禁止文字

文字列をなぞるとき、誤って濁点や半濁点、あるいはカッコなどの記号を一緒に取り込んでしまう場合があります。これに対処するために、WordLinker では下記のような禁止文字を設けています。下記の記号が文字列に含まれたとき、WordLinker はそれを除いたものを正規の文字列として認識します。

半角記号

\ / ; : . , ° § | [ ] ¢ £ { } < > • " ' - _ *

全角記号

／ ； ：．，。、｜ ［］「」｛｝＜＞ ・＂＇－＿ ＊

以上の他に、全角スペース、半角スペース、TAB コード、リターンコードも、禁止文字に含まれます。



禁止文字は、予告無く変更されることがあります。

５．３．扱えるコンテンツの種別

WordLinker でダウンロードできるコンテンツは、Internet Explorer を使ってダウンロードできるコンテンツに準じます。例えば、WordLinker の検索結果に DOC ファイルや XLS ファイルなどのリンクがあったとき、それをタップすると各種ファイルがダウンロードされて、Pocket Word や Pocket Excel が自動的に起動されます。また、他の形式のファイル類も、あらかじめその形式のファイルを表示・再生できるなんらかのアプリケーションがあれば、ダウンロード後すぐに利用することができます。